HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き
保証書は裏表紙に付いています

日立冷凍冷蔵庫 家庭用

型式

アール ケーダブリューシー アール
R-KWC57R

アール ケーダブリューシー アール
R-KWC50R

（R-KWC57R型）

切替室 ご購入時の設定

ご購入時は
上段切替室が「野菜」
下段切替室が「冷凍」
に設定されています。
お好みの設定に切り替えて
ご使用ください。
➔P.33

日立家電メンバーズクラブの
My家電への製品登録をおすすめします

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- ▶ 家電品の登録・管理
- ▶ お役立ち情報
- ▶ 安全点検サービス料金割引
- ▶ パーツショップ送料特典
- ▶ お知らせ

登録は
こちら

詳しくは ➔P.2

このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この冷凍冷蔵庫は家庭用です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、カンタンご使用ガイドとともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」➔P.4～7 をお読みいただき、正しくお使いください。

日本国内家庭用
Use only in Japan

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくとスマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

①コードを読み取る

登録は
こちら

②画面の案内に従って家電品を登録※1

※1 家電品の登録には型式と色調が必要です。
冷蔵室ドア内側の銘版（シール）をご確認ください。
また、銘版（シール）に記載されているコードから登録することで、型式と色調の入力を省略できます。

●コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/

●ご利用の環境によっては、コードの読み取り、ページの表示ができない場合があります。

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

▶安全点検サービス料金割引（web からの申込限定）

ご使用の家電品を長くご利用いただくための安全点検における標準技術料が、Web でご依頼いただくと 10% 引きになります。
※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。
※一部対象外製品がございます。

▶パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ（日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売）で商品価格総額 2,000 円（税込）以上お買い上げいただくと送料が無料になります。
※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。
※特典の内容は予告なく変更する場合がございます。

●ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

その他サポートのご案内

■ 使いかた動画
■ よくあるご質問
■ お問い合わせ

- 登録不要です。どなたでもご利用になれます。
- 「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。
- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

省エネのための上手な使いかた

1. ドアの開閉は少なく、開けている時間は短く
頻繁にドアを開閉したり、ドアを長い時間開けていると、冷気が逃げて電気のムダになります。

2. 食品の詰め込みすぎは禁物
食品を詰め込みすぎると、冷気の流れが悪くなり庫内が均一に冷えないばかりでなく、余分な電気を消費します。奥の壁が見える程度にすき間をあけてください。

3. 熱いものは冷ましてから
熱いものを入れると、庫内温度が上昇し、周りの食品温度も上げてしまいます。

4. 冷蔵庫の周囲に適度なすき間をあけて
周囲にすき間がほとんど無い状態で設置すると、放熱ができず電気のムダになります。

5. 傷んだドアパッキングは取り替えて
傷んでいるパッキングのすき間から冷気が漏れて電気のムダになります。名刺等をはさんでずり落ちるようでしたら、パッキングを取り替えてください。

よくあるお問い合わせ

氷が**できない**ときは
➔P.45

冷蔵庫が**冷えない**ときは
➔P.44

霜や**露**が**つく**ときは
➔P.44,47

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意 …… 4
準備する …… 8
使いはじめるまでの手順 …… 8
地震にそなえて …… 9
無線LAN機能使用上のご注意 …… 10
アプリ機能について …… 14
スマートフォンと連携(ペアリング)する …… 15
その他無線LAN機能の使いかた …… 20
アプリの見かた …… 21
MACアドレスの確認 …… 23
確認する …… 24
操作パネルのはたらき/各室のなまえ …… 24
切替室ご購入時の設定 …… 24
保存食品例 …… 25

使いかた

冷蔵室 …… 26
各部のなまえ …… 26
「まるごとチルド」を使う …… 26
食品を急いで冷やしたいとき(「クイック冷却」を使う) …… 27
ドアの開閉 …… 27
ポケット・棚の高さをかえる …… 27
特鮮氷温ルーム …… 28
収納食品 …… 28
特鮮氷温ケースを開閉する …… 29
製氷室(自動製氷機) …… 30
氷をつくる(製氷) …… 30
氷の収納量・製氷時間 …… 31
急いで氷をつくる(急速製氷) …… 31
氷をつくらない(製氷停止) …… 31
「製氷」または、冷蔵室「弱め」と
上段切替室「強め・弱め」のランプが点滅しているとき …… 31
冷凍室 …… 32
収納食品 …… 32
食品を収納するとき …… 32
肉・魚やごはんをすばやく冷凍するとき
(「デリシャス冷凍」を使う) …… 32
切替室 …… 33
切替室の設定を切り替えるとき …… 33
温度の調節 …… 33
食品を収納するとき/収納食品例 …… 34
野菜を保存するときのコツ …… 35
いろいろな機能 …… 36
温度微調節(冷蔵室・上段切替室・下段切替室) …… 36
ドアアラーム …… 37
ドアアラームと操作音の音量調整 …… 37
トリプルパワー脱臭(冷蔵室) …… 37
節電する …… 38
節電モード …… 38

お手入れ

お手入れ …… 39
電源プラグ/ドアパッキング …… 39
ドア表面/各棚・ポケット/汁受け部 …… 39
冷蔵庫背面・側面・床/ケース …… 39
特鮮氷温ルーム …… 40
給水タンク …… 40
製氷おそうじ …… 41
部品の取りはずしかた・取り付けかた …… 42
高さかわるん棚上段・中段 …… 42
高さかわるん棚下段 …… 42
固定棚 …… 42
棚しきり …… 42
ドアポケット …… 42
特鮮氷温ケース …… 42
製氷ケース(製氷室) …… 43
上段ケース・下段ケース(冷凍室) …… 43
上段ケース・しきり・下段ケース(上段・下段切替室) …… 43
引き出しドアの取りはずしかた・取り付けかた …… 43

お困りのときは・アフターサービス

お困りのときは …… 44
使いはじめ …… 44
冷えない …… 44
霜や露がつく …… 44
自動製氷 …… 45
操作パネルのランプが点滅している …… 46
特鮮氷温ルームが気になる …… 46
切替室が気になる …… 47
ドアの段差や傾きが気になる …… 47
においが気になる …… 47
冷え過ぎる …… 47
冷蔵庫が熱くなる …… 47
音が気になる …… 48
無線LAN …… 49
その他 …… 52
移動・運搬の準備(引っ越しをする) …… 52
仕様 …… 53
消費電力量について …… 53
冷凍室の性能 …… 53
収納できる食品の重さの目安 …… 54
別売部品 …… 54
お客様ご相談窓口 …… 55
保証とアフターサービス …… 56
修理を依頼されるときは(出張修理) …… 56
保証書 …… 56

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明しています。
また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

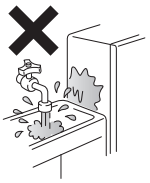
■ここに示した注記事項は、表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
🛇	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	実行していただく「指示」内容のものです。

火災や感電、けがなどを防ぐために ⚠ 警告

設置するとき

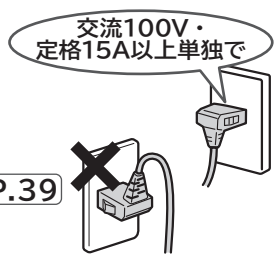


- 屋外や軒下など、水のかかるところには設置しない。
  （絶縁が悪くなり、漏電し感電の原因になります）

- 湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース（接地）・漏電遮断器を取り付ける。➔P.9
  （販売店にご相談ください）
- 地震にそなえて転倒防止処置をする。➔P.9
- 冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける。➔P.8
  （冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれがあります）

電源や電源プラグ・コードは

- **傷つけない**
  感電・発火・火災の原因になります。
  傷つけのおそれのある取り扱い例
  ・加工する　・束ねる　・無理に曲げる
  ・重い物をのせる　・引っ張る　・はさみこむ　・ねじる
- タコ足配線、延長コードは使用しない。
- 傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- ぬれた手で触らない。



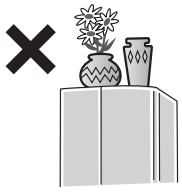
- 交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う。
- コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- お手入れの際は抜く。➔P.39
- 長期間使用しないときは抜く。
- 定期的に電源プラグについたほこりを乾いた布でふく。➔P.39

収納できないもの

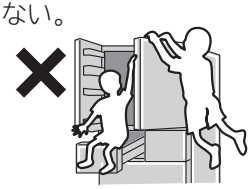
- 薬品や学術試料を入れない。（厳密な温度管理が必要なものは保存できません）
- 引火しやすいものを入れない。（引火・爆発する危険があります）
- ドライアイスを入れない。（袋等に入れると破裂する危険があります）

火災や感電、けがなどを防ぐために ⚠ **警告**

ふだん ご使用のとき



- 冷蔵庫本体や庫内に水やし尿をかけない。
- 冷蔵庫の上にもの、特に水を入れた容器を置かない。
- 可燃性スプレーを近くで使わない。
- 自動製氷機の機械部には手を入れない。➔P.41
- ドアやドアの内側の部品、庫内の部品にはぶら下がらない、乗らない。
- 庫内では電気製品を使用しない。
- 分解・修理・改造は絶対にしない。
- 冷蔵庫本体にネジ等の鋭利なもので傷をつけない。
  （冷媒が漏れると発火・爆発の原因になります）
- ドアを大きく開けすぎたり、開いたドアに寄りかかるなどして無理な力を加えない。
- 冷蔵庫の部品にはぶら下がらない。

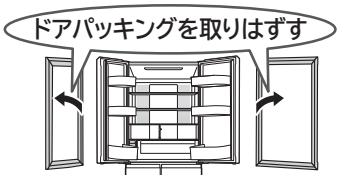


もしものとき

- 異常や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止して、すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。
  《異常・故障の例》
  - ・電源コード、プラグが異常に熱い
  - ・電源コードに深い傷や変形がある
  - ・焦げくさいにおいがする
  - ・ピリピリと電気を感じる
- 可燃性ガスが漏れているときは、冷蔵庫やコンセントに触れず窓を開け換気する。
- 側面や天面（冷却回路）を傷つけたときは換気して電気製品の使用を避け販売店に相談する。

廃棄するとき

- リサイクルや保管時にお子さまの閉じ込みが懸念される場合は、ドアパッキングを取りはずす。
- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。
  （放置して冷媒が漏れると、引火・爆発のおそれがあります）



無線LAN機能について（無線LAN機能による遠隔操作）

- **自動ドアなどの自動制御機器の近くで使用しない**
  無線LANからの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作する原因になります。
- **医療用電気機器のある部屋では使用しない**
  無線LANからの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作する原因になります。

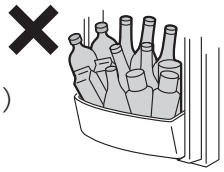
- **心臓ペースメーカーを本機に近づけない**
  無線LANからの電波が心臓ペースメーカーの作動に影響を及ぼすおそれがあります。
  心臓ペースメーカーをお使いのかたは本機のご使用を専門医にご相談ください。

安全上のご注意 ～つづき～

けがや事故などのおそれ ⚠ 注意

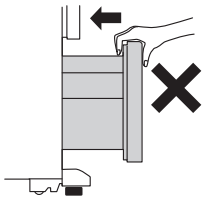
食品を収納するとき

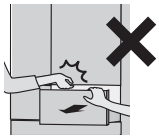
- ガラス棚に強い衝撃を加えない。（ガラス棚が割れて、けがをするおそれがあります）
- ガラス棚のガラス面を加熱したり、熱いものを置いたりしない。
- ドアポケットの底面まで入らないボトル類は入れない。
- 食品は棚より前に出さない。
- におったり、変色した食品は食べない。（腐敗により病気の原因になることがあります）
- 冷凍室や切替室（「冷凍」設定時）にビン類を入れない。
- 冷凍室や切替室（「冷凍」設定時）の食品や容器（特に金属製）をぬれた手で触らない。



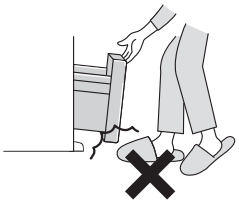
ドアを開閉するとき

- 冷蔵室ドアのハンドルに手をかけたまま引き出しドアを開閉しない。
- ドアはハンドル以外を持って閉めない。
- 最下段の引き出しドアに足を近づけすぎない。
- ほかの人が触っているときは開閉しない。
- ドアを強く開閉しない。（食品が落下するおそれがあります）





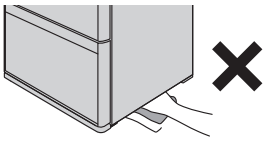
- ドアはすき間ができないように確実に閉めてください。長時間ドアにすき間ができたままになっていると、床に結露水や霜取りの水が滴下することがあります。
- ドア開閉時の異音や摩耗粉などの異常に気づいた場合は、使用をやめて点検を依頼してください。
- ドアを開いたまま、ほかのドアを開閉する場合には、開いたドアとの間で手や指をはさまないよう十分注意してください。



けがや事故などのおそれ

⚠注意

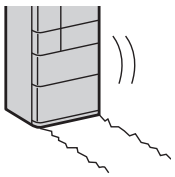
お手入れのとき



- 冷蔵庫底面に手や足を入れない。

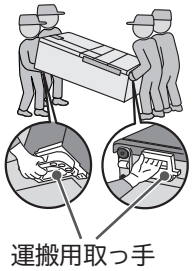
- ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。

移動・運搬・設置のとき



- 横積み輸送はしない。
- ドアのハンドルを運搬時に使用しない。
- 傷つきやすい床の上では冷蔵庫を引きずらない。
  床を傷つける原因になります。　移動するときは保護用の板などを敷いてください。
- 冷蔵庫背面・側面などぶつけたりしない。

- 食品や氷を取り出し、給水タンクの水をすてる。
- 床を傷つけたり、冷蔵庫内部に残っている水がこぼれたりすることを防ぐ保護用のシート・布などを敷く。
- ドアが開かないようテープなどで固定する。また、電源プラグ・コードは、たれ下がらないようにテープで固定する。
- 運搬用取っ手を持って２人以上で運ぶ。
- 床が丈夫で水平なところに調節脚でしっかり固定する。



準備する

使いはじめるまでの手順

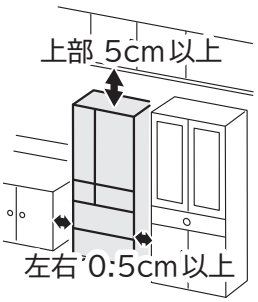
1 次のような場所に設置する

- 床が丈夫で、水平なところ
  じゅうたん、畳、フローリング、塩化ビニールなどの床が変形、変色するおそれがある場合は板（1cm厚以上）を敷いてください。
- 熱気・直射日光が少ないところ
  冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。
- 湿気が少なく、風通しの良いところ
  さびや結露をおさえます。
- テレビなどから離れたところ
  雑音や映像の乱れを防止します。

- 放熱スペースをあけてください。（右図）

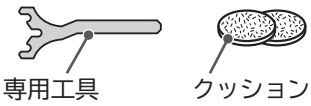
※本体側面中央部は表示寸法より大きめになる場合があります。
余裕を持って設置してください。

※振動音や、湿気が多いときの背面の結露、壁や壁紙の変色汚れが気になるときは、壁から離して（**2cm以上**）ください。

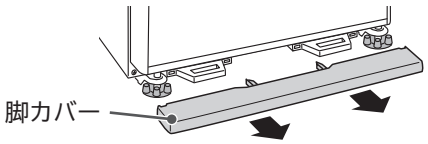


2 冷蔵庫を水平に調整・固定する

付属の専用工具とクッション［2個］を使用してください



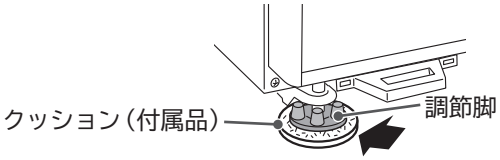
1 脚カバーを持って、手前に引いて取りはずす



2 クッションを調節脚の下に入れる

調節脚に対して、前後左右均等になるよう入れてください。

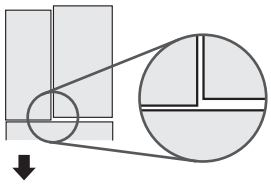
- クッションを入れる前に、調節脚と床面をきれいにふいてください。
  汚れがついていると、床面に傷がつく場合があります。



3 左右の調節脚を床に付くまで回す
冷蔵室の左右ドアが平行になるように調整する

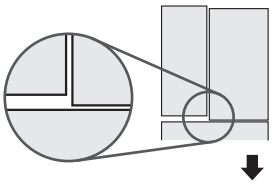
調節脚を回す量は、ドア段差1mmにつき1回転を目安にしてください。
専用工具は調節脚の形状に合わせてはさみこんでください。

■左ドアが下がっている



左の調節脚を時計回りに回して下げる

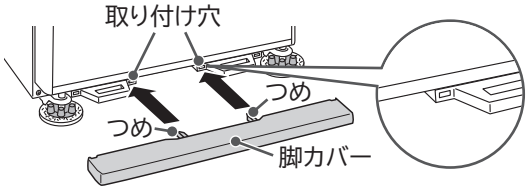
■右ドアが下がっている



右の調節脚を時計回りに回して下げる

- 調節脚を回す際に、専用工具で床面を傷つけないようにご注意ください。
- 調節脚を回しすぎると調節脚がはずれる場合があります。

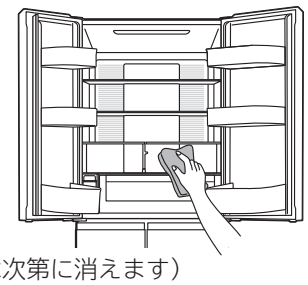
4 脚カバーのつめを取り付け穴に差し込み、取り付ける



お知らせ

- 床材の強さや材質、食品の重みによって数日後（5日程度）にドアが下がることがあります。そのときは、もう一度ドアの平行調整をしてください。
- 冷蔵庫の設置する場所が水平でなかったり、床材がやわらかいときは、冷蔵室左右のドアに段差が生じる場合があります。
  機能上問題ありませんが、気になる場合は左記の手順でドアの平行調整を行ってください。
- 左右水平にし、冷蔵庫の前側をやや上げ気味に調整するとドアが閉まりやすくなり半ドアになりにくくなります。
- 冷蔵室ドアを開いた状態で手をはなしたとき、ドアが動く場合がありますが、故障ではありません。
- 調節脚を回してもドアの平行が直らない場合は、調整板（別売部品）をお使いください。➔ P.54

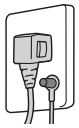
3 庫内を掃除する ➔ P.39～41



- 湿らせたやわらかい布で拭いたあと、乾いた布で仕上げてください。
- 給水タンクや浄水フィルターを水洗いしてください。

※引き出しレールやレールの接触面に塗られている潤滑剤は、ふき取らないでください。
（潤滑剤は、食品衛生法に適合しています）
※使いはじめは、プラスチックのにおいがする場合があります。
気になるときは、においがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。（においは次第に消えます）

4 電源プラグを差し込む



設置後、すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。
コンセントは単独で使用してください。（交流100V、定格15A以上）

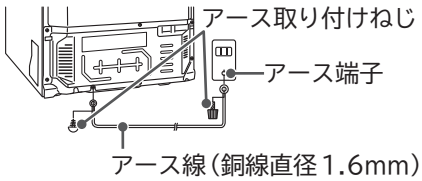
- 電源プラグやコードが冷蔵庫背面と壁との間にはさまれていないか確認してください。コードの発熱を防ぎます。

庫内の冷却がはじまります（冷蔵室とほかの貯蔵室（製氷室・冷凍室・切替室）を交互に冷やします）

- 冷蔵庫の周囲の温度や、食品の収納状態によって庫内が十分に**冷えるまでに約４時間程度**かかります。
  夏場など暑いときは、24時間以上かかることがあります。
  アイスクリームや冷えていない食品、傷みやすい食品は庫内が十分冷えるまで入れないでください。
- はじめて自動製氷をお使いのときは、手順に従い自動製氷機の**「製氷おそうじ」**をしてください。➔ P.41
- 製氷運転は庫内が十分冷えてから開始されます。
  （使いはじめは、**最初の氷ができるまでに24時間以上**かかることもあります）
- 庫内温度が低いときなどは電源プラグを差し込んでから10分程度冷却が始まらないことがあります。

万一の感電防止のためにアース（接地）をおすすめします。

- アース線（お買い上げの販売店などでお買い求めください）をコンセントのアース端子と背面左下のアース取り付けねじに接続してください。



アース線を接続してはならないところ

- 水道管（感電の危険）
- ガス管（爆発の危険）
- 電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

※法令などで禁止されています。

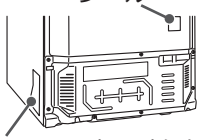
※コンセントにアース端子がないときは、お買い上げの販売店などにアース工事（別料金）を依頼してください。
※湿気の多い場所・水気のある場所（土間など）に設置するときは、必ずアースを取り付けてください。また、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買い上げの販売店にご相談ください。

5 上段・下段切替室の設定を確認する

ご購入時は上段切替室が「野菜」、下段切替室が「冷凍」に設定されています。
お好みの設定に切り替えてご使用ください。 ➔ P.33

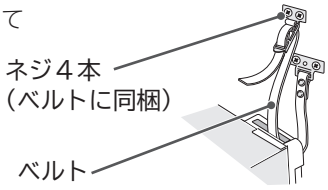
お知らせ

- **配管の防さび処理が必要となる場合があります。**
  温泉地域や工業地域周辺、下水配管の近くなどに冷蔵庫を据え付ける場合、硫化ガスの影響で配管が腐食することがあります。販売店にご相談ください。なお、配管が黒く変色する等、ガス害による故障は保証の対象外となります。
- **電源プラグを差し込んだあと、運転音がします。また、冷蔵庫が十分に冷えるまで、コンプレッサーやファンの音が大きいと感じることがあります。**
- 背面のシールをはがしたり、側面下部のプラスチック部品をはずさないでください。
- マグネットや吸盤を本体やドアの表面に付けた場合、跡が残る場合があります。
- 周囲の湿度が高いとき、ドア表面に紙などを貼ると、ドア表面に露がついたり、紙が吸湿する場合があります。



地震にそなえて

地震に備えるため冷蔵庫用地震転倒防止ベルト（別売部品）を２セット使用し、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。➔ P.54



無線LAN機能使用上のご注意

お客様、または第三者による誤ったご使用、ご使用中に生じた故障、その他の不具合、本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いません。
本製品は日本国内でのみ使用できます。一般的な無線LAN機器として、ご家庭宅内でお使いください。

本製品は以下の目的で運転履歴や故障履歴などを収集します。そのほかの目的には使用しません。

- サービスの向上や新しいサービスの開発・改良に使用します。
- 修理対応やご相談窓口にご相談いただいたときの対応向上のために使用します。
- 個人情報の取り扱いなど詳細はアプリの利用規約をご覧ください。
  利用規約はアプリを初めて起動するとき、またはアプリの「メニュー」より確認できます。
- 品質向上のために使用します。

内蔵している無線LANアダプター

本製品には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として工事設計認証を受けた無線設備を内蔵しており、無線局の免許を申請する必要はありません。また、電気通信事業者の検査は必要ありません。
次の事項を行うと法律で罰せられるおそれがあります。

- 本製品に内蔵している無線LANアダプターの分解および改造
- 銘板・内蔵している無線設備の適合表示を消す

無線LANルーター

- すべての無線LANルーターおよび住宅環境の無線LANへの接続は保証できません。
- コンクリート、鉄筋、金属が使われている建造物内、障害物の近く、同じ周波数帯(2.4GHz帯)を利用する機器(Bluetooth®機器やパソコン周辺機器など)の近くでは、電波が届かなくなったり、電波が途切れたりすることがあります。
- 通信規格はIEEE802.11b/g/n(2.4GHz帯のみ)のいずれかに対応しているものが必要です。
  5GHz帯の通信規格には対応しておりません。
- 本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターを経由して接続してください。本製品は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。

セキュリティ関連

- 無線LAN機器を利用する場合は、暗号設定の有無にかかわらず、電波を使用している関係上、傍受される可能性があります。
- 暗号化方式はWPA2またはWPA(いずれもTKIPまたはAES)の設定ができる無線LANルーターを使用してください。
- 無線LAN機能は、電波を利用して本製品と無線LANルーターとの間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波がある範囲内であれば障害物(壁など)を超えてすべての場所に届くため、通信内容を盗み見られるまたは不正に侵入されるなどの可能性があります。
- 無線LAN機能の設定時に利用権限がない機器およびネットワークとの接続はしないでください。
- 廃棄したり第三者に譲渡する場合は、「登録情報の全消去」を行ってください。➔ P.20
- 第三者から譲渡された場合は、第三者からの不正アクセスなどを防ぐため、「登録情報の全消去」を行ってください。

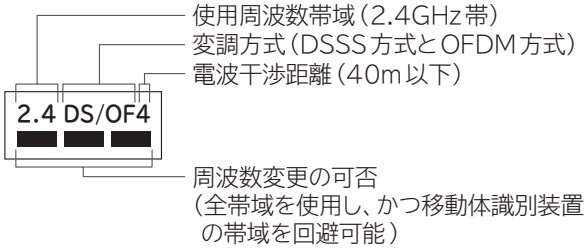
電波・電波障害

通信方式の仕様

無線LAN IEEE802.11b/g/nに対応しています。

使用周波数帯

本製品が使用する無線の周波数帯の仕様は右記のとおりです。
（銘板に記載しています）



本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

①本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

②万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口 ➔ P.55 にご相談いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。

③そのほか、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りなことが起きたときは、スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口にお問い合わせください。➔ P.55

本製品を次の場所で使用すると通信が不安定になる場合があります

- 磁場、静電気、電波が発生するところ（本製品以外の電子レンジなどの機器の周辺）
- 本製品と同じ周波数帯（2.4GHz帯）を利用する機器（Bluetooth® 機器やパソコン周辺機器など）の周辺
- 電波が反射しやすい金属物で覆われた場所

スマートフォンと連携（ペアリング）

- 無線LAN機能の設定時にセキュリティ対策を行っていない機器およびネットワークとの接続をしないでください。
- 予期できない問題が発生した場合、本製品とペアリングしたスマートフォンやその他外部機器の内部に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。
  万一の場合に備えて、事前にバックアップしてください。
- 本製品との接続において、スマートフォン、その他外部機器の内部に保存されているデータの破損または消失および接続機器の故障については、いかなる場合においても当社では一切の責任を負いません。
- 一時的に通信が切断された場合、設定内容の送信や使用状態が更新されない場合があります。
  運転中は、特に通信状態を確認しながら使用してください。
- スマートフォン、無線LANルーターの種類によって、通信感度や通信距離、通信時間が異なります。
  通信状態を確認しながら使用してください。
- 無線LAN機能による通信によって発生した損害については、製品の不具合を除き当社では一切の責任を負いません。

無線LAN機能使用上のご注意 ～つづき～

アプリ機能

- 本書で記載している画面、イラストは説明用のものであり、実際と異なる場合があります。
- 本サービスや機能はアプリのバージョンアップにより内容が変更されることがあります。
  また、予告なくサービスを停止する場合があります。
- アプリの利用規約とプライバシーポリシーに同意のうえ、お使いください。
- アプリはすべてのスマートフォンで動作保証をするものではありません。
  機種によっては動作が不安定になったり、うまく動作しない場合があります。
- アプリのご利用には、日立家電メンバーズクラブへのログインが必要です。
- アプリを使用する場合、冷蔵庫本体の無線LAN機能の設定を「あり」にしてください。
  工場出荷時は「なし」に設定されています。

輸出規制

本製品を輸出される場合、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規制など、外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

商標

本書および本製品に同梱の取扱説明書に記載されているほかの会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。また、本文中では「™」「®」マークは記載していません。

- Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- Google Play、Google Play ロゴ、Android は、Google LLC. の登録商標です。
- iPhone は、Apple Inc. の商標です。
  iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- iOS は、Apple Inc. のOS名称です。
  IOS の商標は、Cisco Systems Inc. のライセンスに基づき使用されています。
- App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Setup™、WPA™、WPA2™ は、Wi-Fi Alliance® の登録商標または商標です。

ソフトウェアライセンス

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれ当社および第三者の著作権が存在します。本製品には、当社が開発または作成したソフトウェアモジュールも含んでいますが、これらのソフトウェアモジュールおよびそれに付帯したドキュメント等には、当社の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。また、本製品は、オープンソースソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールが含まれています。当該ソフトウェアモジュールについては、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾のため、現状のままでの提供であり、それらの著作権者は、適用法令の範囲内で一切保証（明示するもの、しないものを問いません）をしないものとされています。また、当社は、当該ソフトウェアモジュールおよびその使用に関して生じたいかなる損害（データ消失、正確さの喪失、ほかのプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます）についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。
当該ソフトウェアモジュールの使用条件などの詳細につきましては、下記URLをご参照ください。当社以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を掲載いたします。

https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/license.html

また、当該ソフトウェアモジュールに関する入手方法、お問い合わせについては、以下のURLをご参照ください。

https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/inquiry/

アプリ機能について

アプリ機能とは

本製品をスマートフォンと連携（ペアリング）させることで、スマートフォンから冷蔵庫本体の操作や状態確認ができるようになります。
ペアリングは一度行えば、使用するたびに行う必要はありません。

- **食材保存のご案内をする「使いかたコンシェルジュ」**
  フリーワード検索に食材名を入力することで、選択した食材のおすすめの保存場所をご案内します。
- **冷蔵庫各室の中身をチェックできる「食材管理」**
  スマートフォンのカメラで撮影することで、食材を冷蔵庫に入れてから何日間経過したかを確認することができます。
- **外出先でも自宅でも通知が届く「通知設定」**
  ドアの開けっ放しや製氷おそうじ終了、製氷完了などをスマートフォンに通知します。
- **運転状況が確認できる「リモート機能」**
  現在の冷蔵庫の運転状況や直近10日分のドア開放時間を確認できます。また冷蔵室温度等の設定変更ができます。
- **操作方法を閲覧できる「サポート機能」**
  操作がわからないときや困ったときに、取扱説明書や使いかた動画をスマートフォンから閲覧できます。
- **冷蔵庫本体のソフトウェアを最新に更新する**

必要な環境

インターネット接続環境がある

プロバイダー（インターネット接続事業者）と常時接続のブロードバンド回線の契約が必要です。
ダイヤルアップやスマートフォンのテザリングではご利用できません。

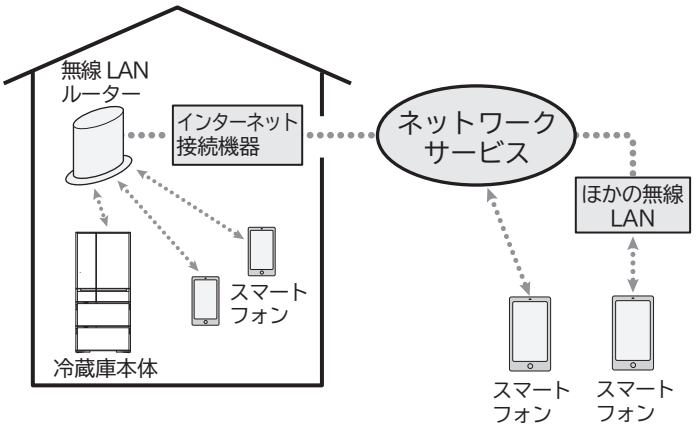
無線LANルーターが設置してある

- 暗号方式WPA2またはWPA（いずれもTKIPまたはAES）の設定ができる無線LANルーターを使用してください。
- 通信規格はIEEE802.11b/g/n（2.4GHz帯のみ）のいずれかに対応しているものが必要です。
  5GHz帯の通信規格には対応しておりません。
- モバイルルーターは動作保証の対象外です。

対応のスマートフォンがある

- AndroidまたはiOS（iPhone）のスマートフォンを使用してください。
  無線LAN機能に対応していないスマートフォンはご利用できません。
  タブレット端末は動作保証の対象外です。
  対応OSのバージョンについては下記のサイトまたは右記のコードからご確認ください。
  https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/rei/series01/index.html

接続イメージ図



- インターネット接続やアプリのダウンロード、スマートフォンでの操作などに必要な通信費は、お客様のご負担となります。
- 本製品と無線LANルーターが通信できない場合は「未接続」状態になり、スマートフォンからの操作はできません。
  冷蔵庫本体や無線LANルーターを移動する場合はご注意ください。
- 最大5台のスマートフォンで1台の冷蔵庫本体を操作できます。
  ほかの人が操作した直後は一時的に操作を受け付けません。

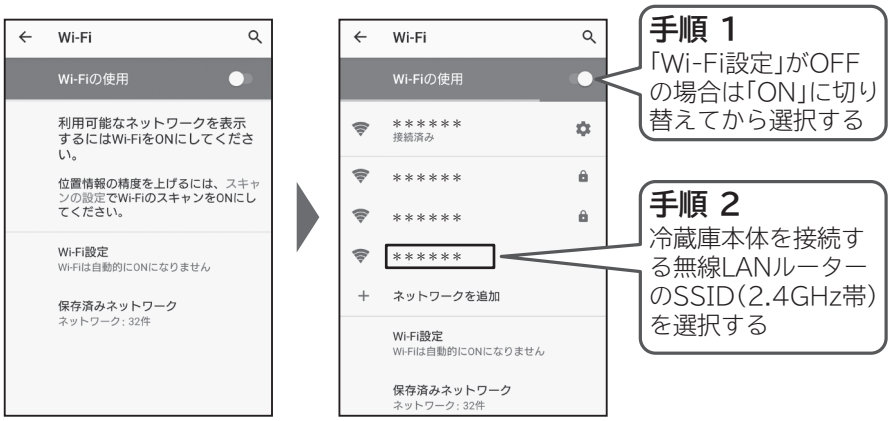
スマートフォンと連携（ペアリング）する

1.無線LANルーターとスマートフォンを接続する

スマートフォン（設定）の操作

スマートフォンのWi-Fi設定画面を開き、冷蔵庫本体と接続する無線LANルーターにスマートフォンを接続する

- スマートフォンのWi-Fi設定で選択する無線LANルーターのSSIDは、必ず2.4GHz帯のものをお選びください。
- 冷蔵庫本体を据付けている場所で接続可能な無線LANルーターを選びます。
- 無線LANルーターのSSIDとは、スマートフォンのWi-Fi設定などで表示される名前のことです。
- 無線LANルーターのSSIDとパスワード（お使いの無線LANルーターによっては「暗号化キー」または「セキュリティキー」などと記載されていることがあります）がわからない場合は、使用する無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。



2.アプリをスマートフォンにインストールする

スマートフォンの操作

「日立冷蔵庫コンシェルジュアプリ」（以降は「アプリ」）をインストールする

Androidの場合	iPhoneの場合
「Google Play」を開く	**「App Store」を開く**

ホームページからもアプリのインストールをすることができます。

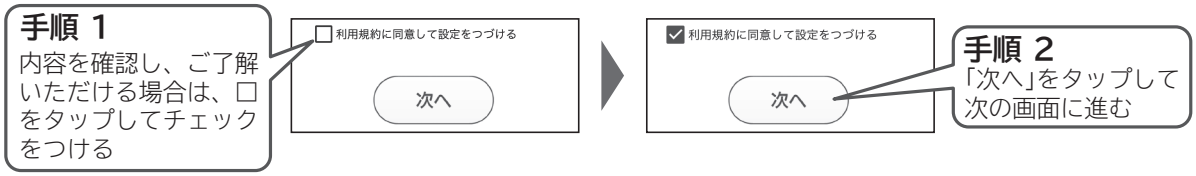
https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/rei/series01/index.html

アプリは無料ですが、ダウンロードおよびアプリ利用の際には通信費用がかかります。
通信費用は利用されたスマートフォンを契約されているお客様のご負担となります。
アプリのインストール方法については、お手持ちのスマートフォンの取扱説明書を確認してください。

3.アプリを開いて、利用規約をよく読み、ご了解いただける場合は同意して設定をつづける

スマートフォン（アプリ）の操作

アプリを初めて起動すると、利用規約が表示される



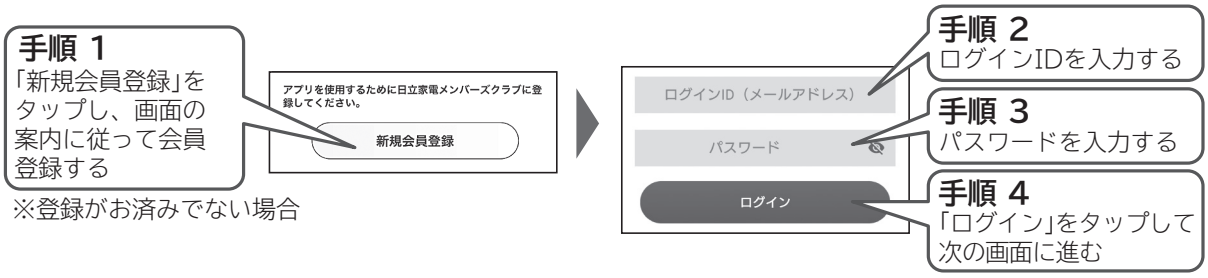
スマートフォンと連携（ペアリング）する ～つづき～

4.日立家電メンバーズクラブにログインする（会員登録）

スマートフォン（アプリ）の操作

ログインID、パスワードを入力してログインする

会員登録がお済みでない場合は、会員登録を実施してからログインしてください。
会員登録は無料です。
アプリの使用には、日立家電メンバーズクラブへのログインが必要です。



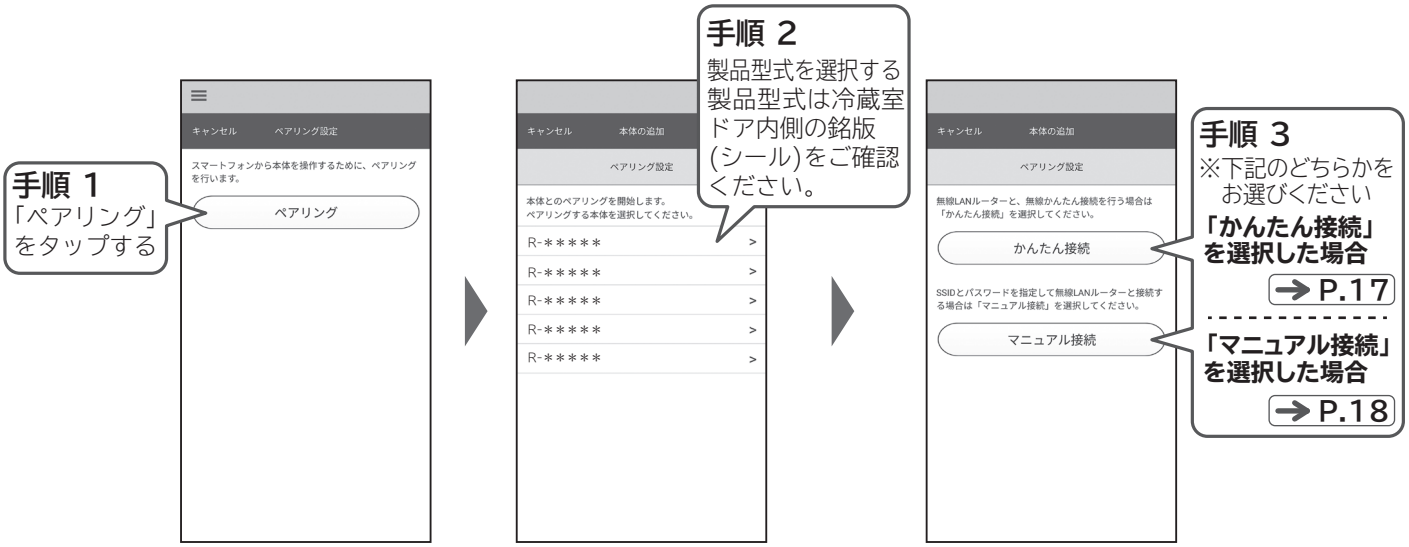
5.ペアリング方法を選択して接続する

スマートフォン（アプリ）の操作

無線LANルーターに冷蔵庫本体を接続する

下記2種類のどちらかの接続方法を選択して、画面の案内に従って、操作してください。

かんたん接続をする場合　：無線LANルーターの接続用のボタンを押すことで接続できます。➔ P.17
マニュアル接続をする場合：無線LANルーターのパスワードを入力して接続できます。➔ P.18

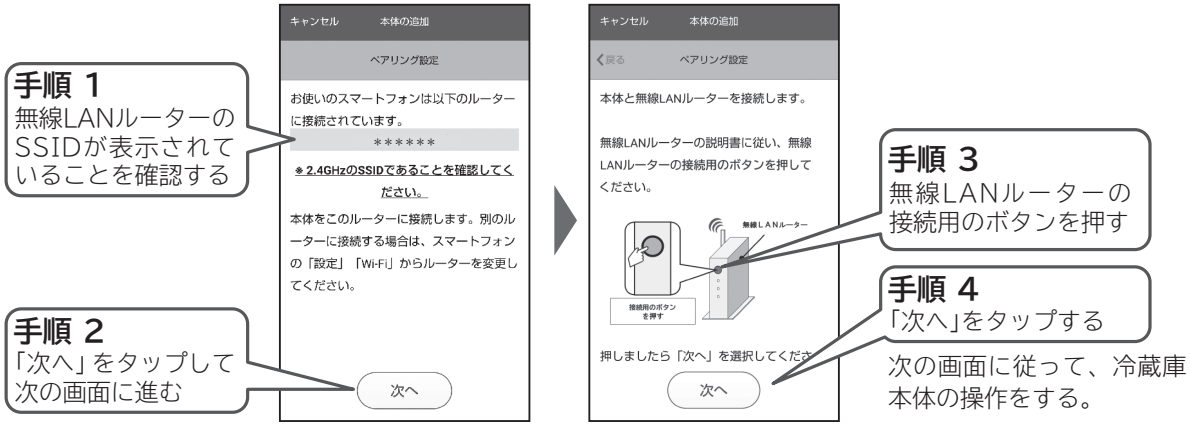


かんたん接続をする場合

6.無線LANルーターをかんたん接続状態にする

スマートフォン（アプリ）の操作　無線LANルーターを操作

冷蔵庫本体と接続する無線LANルーターにスマートフォンが接続されていることを確認してください。
画面の案内に従って、無線LANルーターを操作し接続状態にしてください。

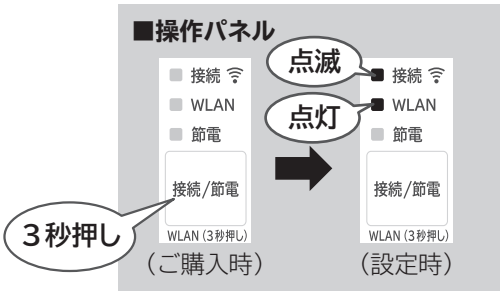


7.冷蔵庫本体をペアリングモードにする

冷蔵庫本体の操作

1 接続/節電 を設定音（ピーッ）が鳴るまで3秒以上押しつづけて「WLAN」ランプを点灯させ、「接続 ⌔」ランプを点滅させる

※「WLAN」ランプが点滅する場合はしばらく時間をおいて、「WLAN」ランプが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。
点灯したらペアリング可能な状態となります。

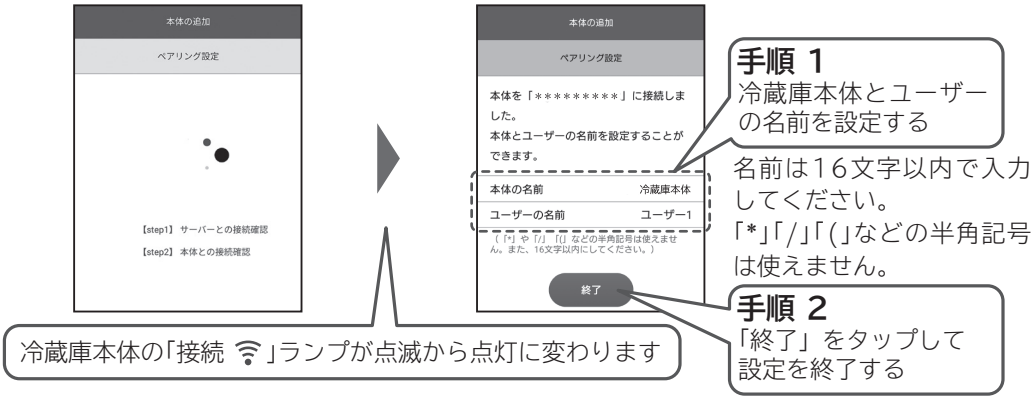


アプリに戻る

8.冷蔵庫本体とユーザーの名前を設定する

スマートフォン（アプリ）の操作

ペアリングの設定が終わるまでしばらくお待ちください。
画面の案内に従って、冷蔵庫本体の名前とユーザーの名前を設定し終了します。



以上で、設定終了

ペアリングに失敗したとき ➔ P.49,50

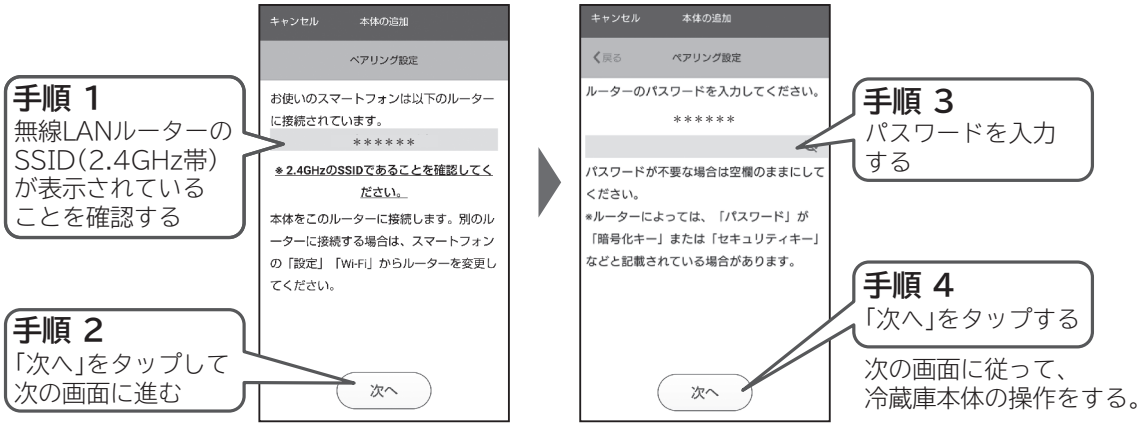
スマートフォンと連携（ペアリング）する ～つづき～

マニュアル接続をする場合

6.無線LANルーターのパスワードを入力する

スマートフォン（アプリ）の操作

冷蔵庫本体を接続する無線LANルーターにスマートフォンが接続されていることを確認してください。



接続先が違う場合は、スマートフォンのWi-Fi接続先を確認してください。

7.冷蔵庫本体をペアリングモードにする

冷蔵庫本体の操作

1 接続/節電 下段切替室 **を設定音（ピーッ）が鳴るまで3秒以上同時に押しつづけて「WLAN」ランプを点灯させ、「接続 ᯤ」ランプを点滅させる**

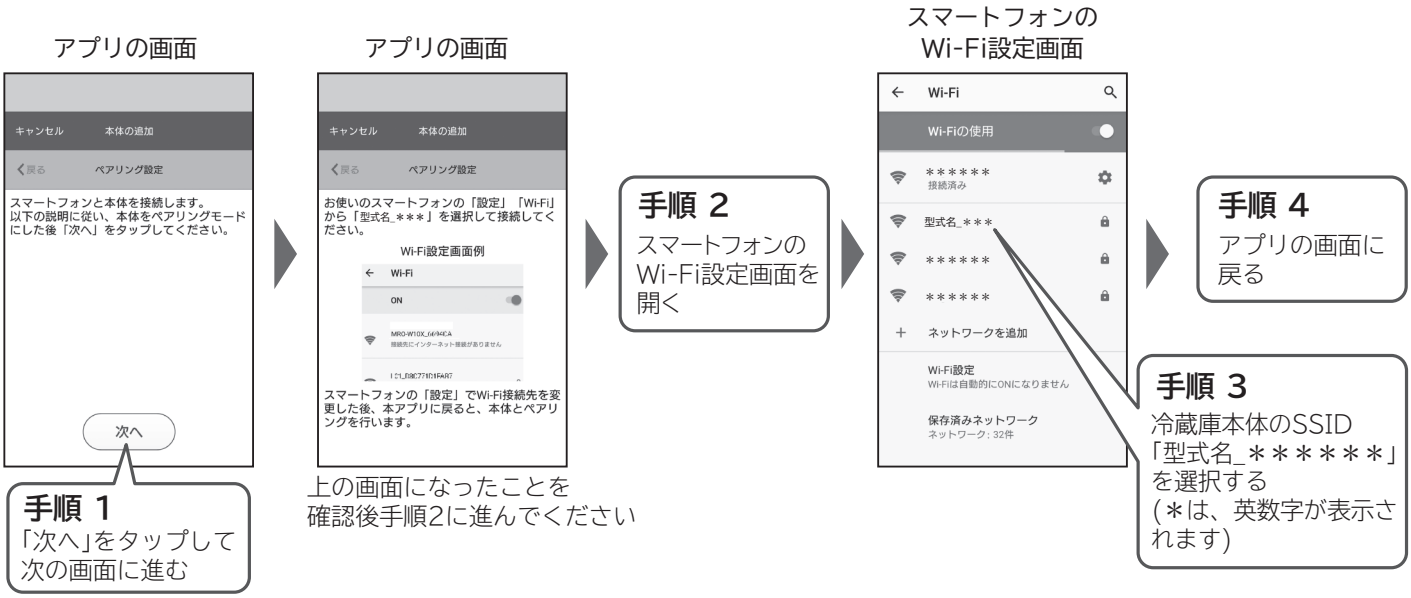
※「WLAN」ランプが点滅する場合はしばらく時間をおいて、「WLAN」ランプが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。
点灯したらペアリング可能な状態となります。

8.スマートフォンを冷蔵庫に接続する

スマートフォン（設定）の操作

アプリに下記の画面が表示されたら、スマートフォンのWi-Fi設定画面に移動し、Wi-Fi接続先に冷蔵庫本体のSSID「型式名_****」を選択してください。（*は、英数字が表示されます）**

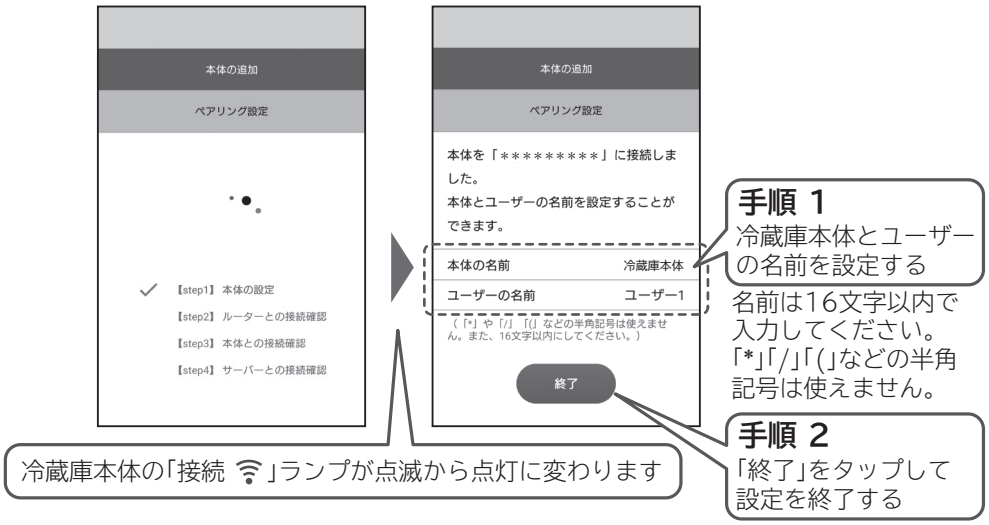
- スマートフォンの操作や設定画面は機種やOSによって異なります。
- 冷蔵庫本体のSSID「型式名_******」が表示されるまでしばらく時間がかかることがあります。
  表示されない場合はスマートフォンのWi-Fi設定をOFFにして、再度ONにしてください。



9.冷蔵庫本体とユーザーの名前を設定する

スマートフォン（アプリ）の操作

ペアリングの設定が終わるまでしばらくお待ちください。
画面の案内に従って、冷蔵庫本体の名前とユーザーの名前を設定し終了します。



以上で、設定終了

ペアリングに失敗したとき ➔ P.49,50

その他無線LAN機能の使いかた

無線LAN機能を「なし」にする

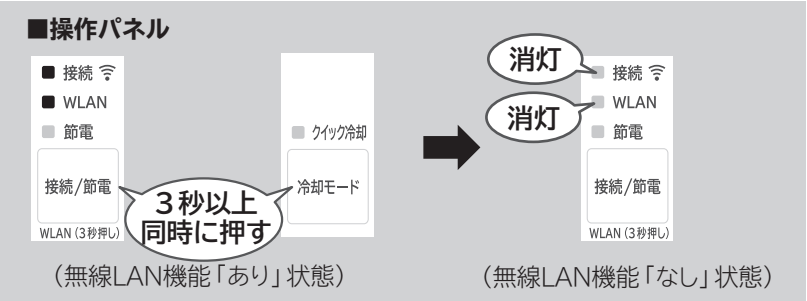
無線LAN機能を「なし」にすると、スマートフォンでの操作が出来なくなります。

冷蔵庫本体を操作

[接続/節電][冷却モード]を設定音（ピピッ）が鳴るまで3秒以上同時に押しつづけて

「WLAN」ランプと「接続 ᯤ」ランプを消灯させる

※ペアリングしたスマートフォンの登録情報は削除されません。
※一度ペアリング設定をした場合は、ペアリング設定をやり直す必要はありません。



無線LAN機能を「あり」にする

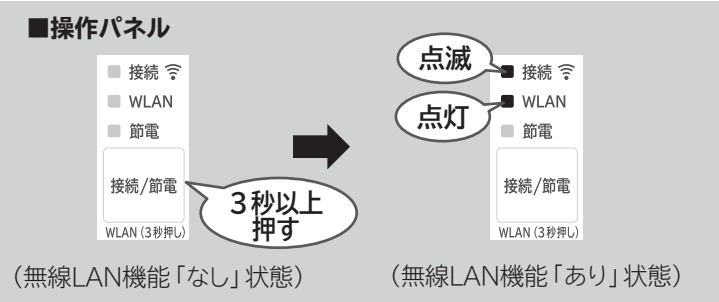
無線LAN機能を「あり」にすると、スマートフォンでの操作が出来ます。

冷蔵庫本体を操作

[接続/節電]を設定音（ピーッ）が鳴るまで3秒以上押しつづけて

「WLAN」ランプを点灯させる

※「接続 ᯤ」ランプも点滅しますが、しばらくすると終了します。
※「WLAN」ランプが点滅する場合は、しばらく点滅したあと「WLAN」ランプ点灯（無線LAN機能「あり」）に変わります。
※スマートフォンと連携（ペアリング）したい場合は、「スマートフォンと連携（ペアリング）する」➔P.15をご覧ください。
※一度ペアリング設定をした場合は、ペアリング設定をやり直す必要はありません。



登録情報の全消去（初期化）

無線LAN機能で登録した情報の全消去（初期化）を行います。冷蔵庫本体を廃棄または譲渡するときに実施してください。

冷蔵庫本体を操作

1 冷蔵室ドアを開ける

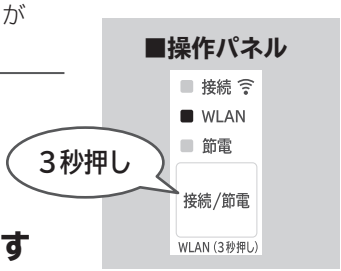
※「WLAN」ランプがすでに点灯している場合は 3 へ進む。

2 [接続/節電]を設定音（ピーッ）が鳴るまで3秒以上押しつづけて「WLAN」ランプを点灯させる

※「WLAN」ランプまたは「接続 ᯤ」ランプが点滅する場合は，ドアを閉めてしばらくお待ちください。
「WLAN」ランプが点灯し「接続 ᯤ」ランプの点滅が終了したら登録情報の全消去（初期化）が可能な状態となります。

3 上段切替室ドアを開ける

4 [接続/節電]を（ピーッ）が鳴るまで3秒以上押しつづけて
登録情報の全消去（初期化）が完了すると、「接続 ᯤ」ランプが消灯します



5 冷蔵室ドアと上段切替室ドアを閉める

アプリの見かた

初期画面の見かた

アプリの画面表示などは、アプリの更新により変わることがあります。
詳しい操作方法は、アプリ内の説明をご覧ください。

「メニュー」ボタン

タップすると、メニューが引き出され、設定の変更や確認ができます。

- 接続設定、お知らせ、バージョン情報、利用規約、著作権情報などが表示されます。

冷蔵庫本体の名前

接続中の冷蔵庫本体の名前が表示されます。「メニュー」ボタンから変更することができます。

冷蔵庫本体の状態

現在の冷蔵庫本体の状態が表示されます。
お知らせがあるときにタップすると、お知らせ表示の詳細内容を表示します。

運転状態	
運転中	冷蔵庫本体は運転中です
未接続	冷蔵庫本体と接続していません

お知らせ表示	
	「お知らせ表示」があります
	「お知らせ表示」がありません

「機能選択」ボタン

- 冷蔵庫の中身チェック
  各室に保存してある食材をスマートフォンのカメラで撮影することで、冷蔵庫全体の中身を管理できます。
- 使いかたコンシェルジュ
  フリーワード検索に食材名を入力することで、選択した食材のおすすめの保存場所をご案内します。
- ホーム
  冷蔵庫の運転情報、旬の食材、天気情報などを表示します。
- 食材管理
  スマートフォンのカメラで撮影することで、食材を冷蔵庫に入れてから何日間経過したかを確認することができます。
- 運転状況
  スマートフォンから冷蔵庫の運転状況や直近 10 日分のドア開放時間を確認できます。
- サポート
  取扱説明書、使いかた動画、お知らせ表示、部品・消耗品購入、無線 LAN 機能について、お手入れ方法、よくあるご質問、お問い合わせをスマートフォンで閲覧できます。
- 設定
  現在の冷蔵庫設定、通知設定、郵便番号設定の変更やお知らせ履歴一覧を表示します。

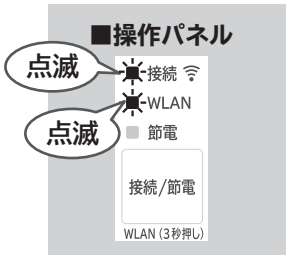
イラストは表示の一例です。
表示画面はアプリの更新によって変更になることがあります。

冷蔵庫本体ソフトウェアの更新について

更新するソフトウェアがある場合は、無線LAN機能を使用して、冷蔵庫本体のソフトウェアを更新することができます。

更新時のご注意

・冷蔵庫本体ソフトウェアを更新するためには、ペアリングが済んでいる必要があります。➔ P.15
・電源が切れた状態ではソフトウェアの更新を行うことができません。
・冷蔵庫本体ソフトウェア、アプリの更新を行った場合、更新内容によっては本書に記載の内容と異なる場合があります。
・冷蔵庫本体ソフトウェアの更新中は、操作ができません。
　更新中は「WLAN」・「接続 ᯤ」ランプが点滅します。
　更新は冷蔵庫の運転状態に応じて自動的に開始されます。
・冷蔵庫本体ソフトウェアの更新には、約5～10分かかります。
・冷蔵庫本体のソフトウェア更新中は、電源を切らないでください。
　電源が入らない、運転ができない、スマートフォンからの操作ができないなどの故障につながります。
・停電などで更新中に電源が切れた場合は、停電復帰後、冷蔵庫本体が自動的に更新中に切り替わります。



冷蔵庫本体ソフトウェアの更新設定をする

スマートフォン（アプリ）の操作

1 **「メニュー」をタップする**

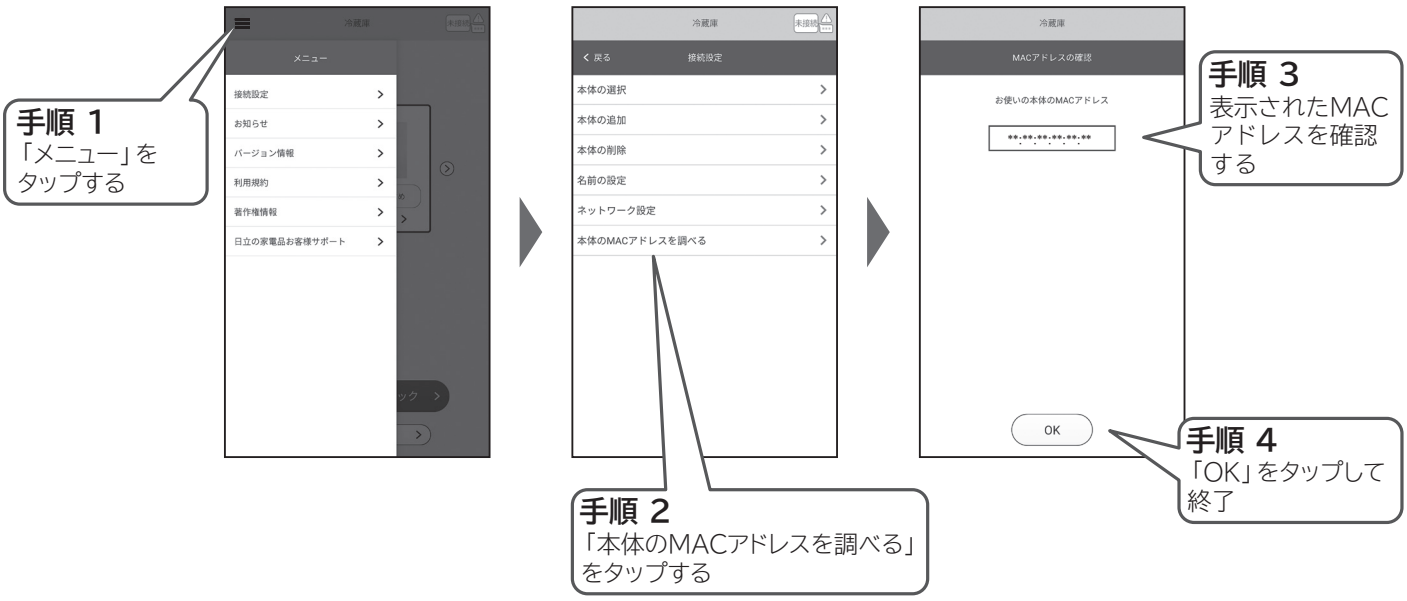
2 **「バージョン情報」をタップし、「本体のバージョン」を選ぶ**

3 **「ソフトウェアの自動更新」をONにする**
更新は冷蔵庫の運転状態に応じて自動的に開始されます。

MACアドレスの確認

スマートフォン(アプリ)の操作

冷蔵庫本体のMACアドレスを確認するには、ペアリングが済んでいる必要があります。
ペアリングを行ったあと、下記の操作で確認してください。
メニュー内にあるMACアドレス確認の項目からペアリングが済んでいる冷蔵庫本体のMACアドレスが確認できます。



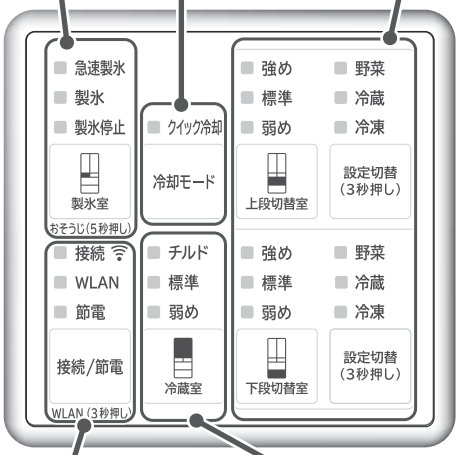
確認する

操作パネルのはたらき

製氷室
- 急速製氷 ➔ P.31
- 製氷 ➔ P.30
- 製氷停止 ➔ P.31

上段・下段切替室
- 設定の切替 ➔ P.33
- 温度の調節 ➔ P.33

冷却モード
- クイック冷却 ➔ P.27

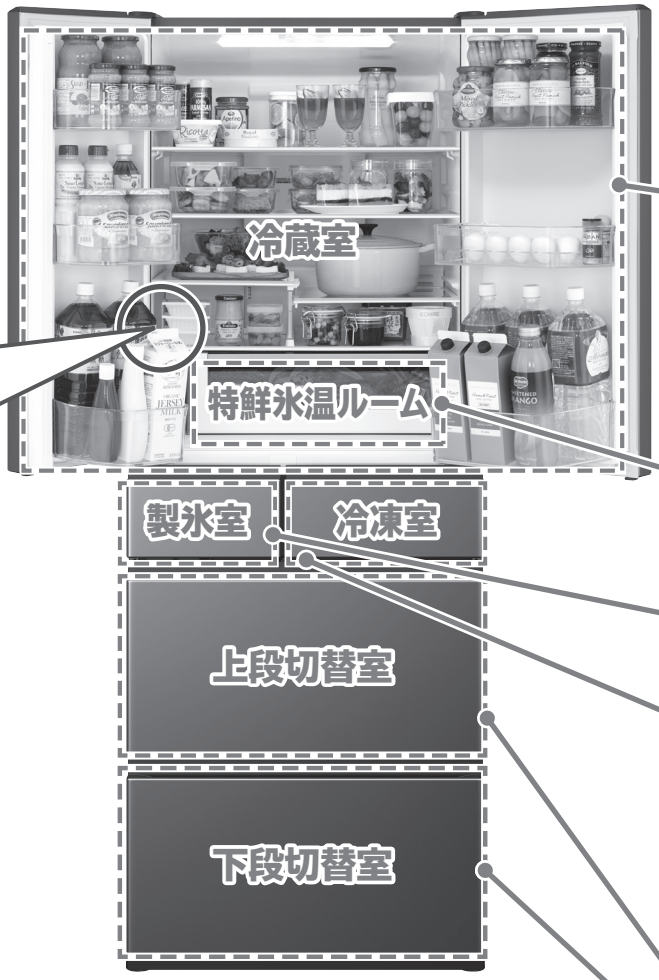


接続 / 節電
- 「接続 ᯤ」
  ペアリング設定をして、無線LANと接続しているときに点灯
- 「WLAN」
  無線LAN機能が「あり」で点灯 ➔ P.20
  点滅中は通信準備中となり、無線LAN機能は使えません。
- 節電 ➔ P.38
  各室の冷却を少し弱めて節電します

冷蔵室
冷蔵室の庫内温度を３段階に調節できます。
- 温度の調節 ➔ P.26

お知らせ
- 操作パネルのランプが点滅しているときは ➔ P.46
- 「点字シール」をご用意しています。
  パネルに貼り付けていただくと、ボタンの位置と操作内容がわかるようになります。
  ご希望の方は、商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口へご連絡をお願いします。 ➔ P.55

各室のなまえ



切替室 ご購入時の設定

ご購入時は
上段切替室が「野菜」
下段切替室が「冷凍」
に設定されています。
お好みの設定に切り替えてご使用ください。
➔ P.33

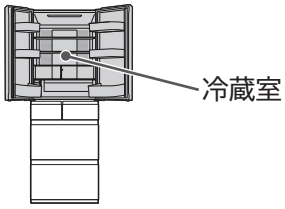
保存食品例

保存場所		温度の目安	食品
冷蔵室 ➔ P.26 ※「チルド」設定のとき	**棚**	**約0℃ ～3℃**	日常的に使う食品 サラダ　ケーキ　豆腐　乳酸菌飲料　プリン 鍋に入れた食品　生卵　調味料　ビール　牛乳　ペットボトル飲料 バター　チーズ　カットした果物
	ドアポケット	**約0℃ ～7℃**	
特鮮氷温ルーム ➔ P.28		**約−2℃ ～0℃**	肉・魚介類など生鮮食品 肉　魚介類　かまぼこ　ちくわ　ウインナー
製氷室 ➔ P.30		**約−18℃ ～−16℃**	自動製氷でつくった氷 それ以外の氷や食品は入れないでください。
冷凍室 ➔ P.32		**約−18℃ ～−16℃**	コーヒー豆　茶葉　うどん　食パン　ごはん
上段／下段切替室 ➔ P.33	**「野菜」設定のとき** ※「標準」設定のとき	**約4℃ ～8℃**	野菜 果物 ※「強め」設定の場合、庫内の温度が下がるため、野菜や果物が低温障害を起こすおそれがあります。➔ P.35
	「冷蔵」設定のとき ※「標準」設定のとき	**約2℃ ～6℃**	作り置きした料理 下ごしらえした食材のストック 飲み物や調味料
	「冷凍」設定のとき ※「標準」設定のとき	**約−20℃ ～−18℃**	冷凍食品やアイスクリーム 肉・魚介類・ごはんなどのストック

※温度は冷蔵庫の周囲温度約32℃で食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの目安です。
※食品の収納状態やドアの開閉などにより、温度が変動する場合があります。

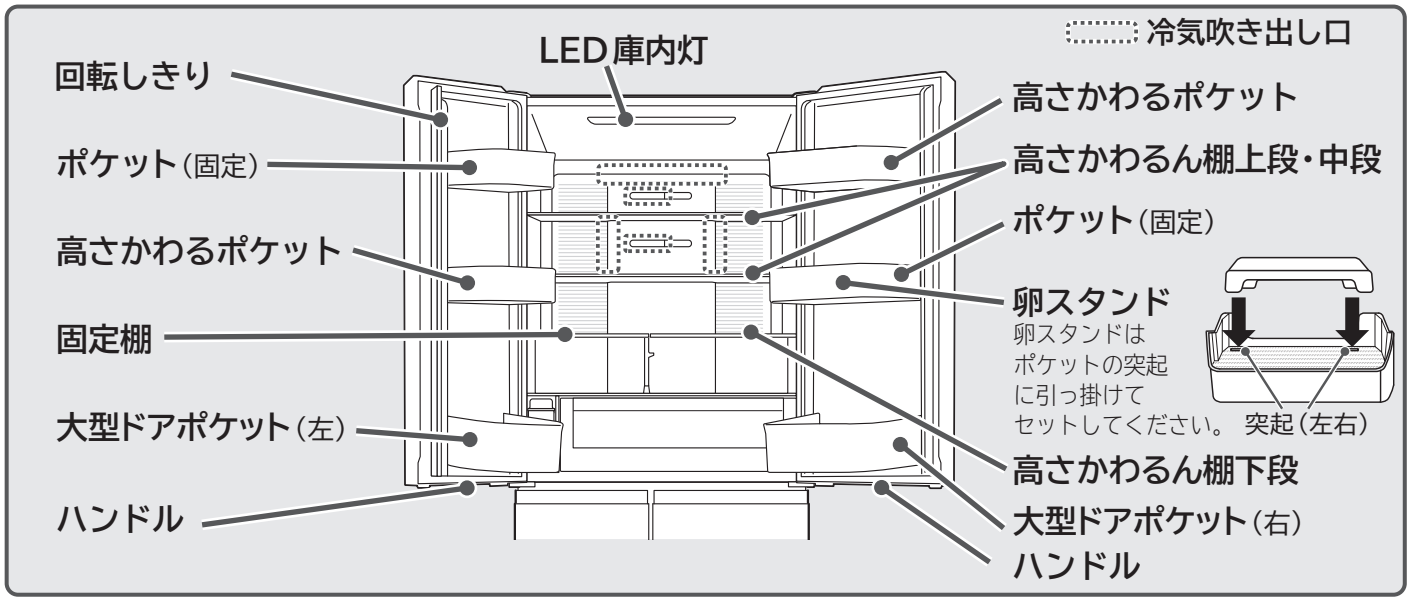
保存のコツ
- 食品はすき間をあけて収納してください。
- においの強い食品はラップをすることをおすすめします。
- 収納できる食品の重さの目安があります。➔ P.54

冷蔵室



うるおい冷蔵室は、たっぷりのうるおい冷気で食品を保存します。

各部のなまえ



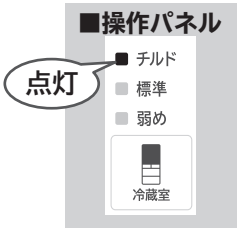
お願い

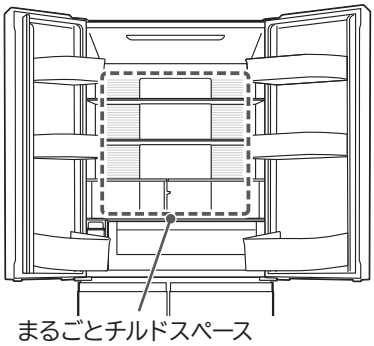
- **水分が多い食品や缶飲料は、冷気吹き出し口の前に置くと凍ったり破裂するおそれがあるので、冷気吹き出し口の前に置かないでください。特に「チルド」設定時はより凍りやすくなります。蓋やラップをすることで食品の凍結を抑えることができます。**
- **米、海苔などの乾燥食品を収納する際は、密閉した容器（袋）に入れてから収納してください。乾燥食品が吸湿することがあります。**

「まるごとチルド」を使う

※ご購入時は、「まるごとチルド」に設定されています。

- **冷蔵室全段をより低温にします。**（設定時：約0～3℃）
  作り置きの総菜などの保存におすすめです。
  温かい食品を保存するときは、**手でさわれるくらいの温度（50℃以下）に冷ましてから**入れてください。やけどや棚の変形を防ぎます。
- 「まるごとチルド」に設定されているかは操作パネルで確認できます。
  「チルド」ランプが点灯している間は「まるごとチルド」の設定になっています。





お知らせ

- **「まるごとチルド」**設定時は、「標準」よりも消費電力量が多くなります。
  また、運転音が大きくなることがあります。
- **「まるごとチルド」**設定時は、ポケットの温度も「標準」より低くなります。

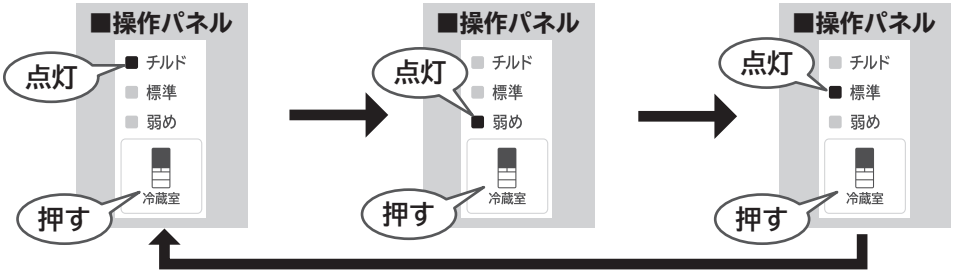
変更するとき

を押して温度の変更ができます

冷えすぎると感じるときは、「標準」または「弱め」でお使いください。

冷蔵室温度の目安

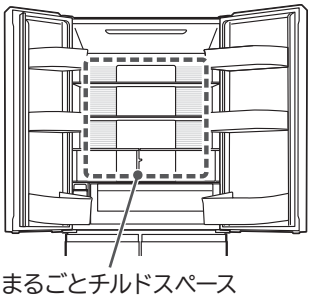
「標準」は「チルド」より約1～3℃高め
「弱め」は「標準」より約1～3℃高め



食品を急いで冷やしたいとき（「クイック冷却」を使う）

食品を急いで冷やしたいときに、「まるごとチルドスペース」の冷却を強める運転をします。

温かい食品の冷却および加熱調理後のあら熱とりの時間を短縮できます。
お出かけ前のお弁当、飲料、加熱調理後の野菜などをすばやく冷やしたいときにおすすめです。
温かい食品を収納するときは**手でさわれるくらいの温度（50℃以下）に冷ましてから**入れてください。
やけどや棚の変形を防ぎます。



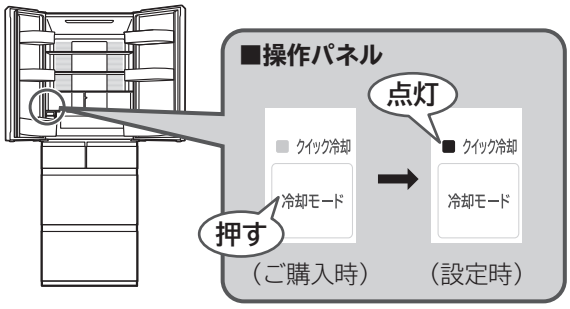
お知らせ
- 「クイック冷却」設定時は、解除時よりも消費電力量が多くなります。
- 「クイック冷却」を連続で使用すると庫内の食品が凍結する場合があります。
- 「まるごとチルド」設定中でも使用できます。

設定するとき

ご購入時は、「切」に設定されています。

冷却モード を押して「クイック冷却」ランプを点灯させる

約60分で運転を自動終了し、「クイック冷却」ランプが消灯します。
冷蔵室の温度によっては60分以上運転することがあります。



途中で解除するとき

冷却モード を押して「クイック冷却」ランプを消灯させる

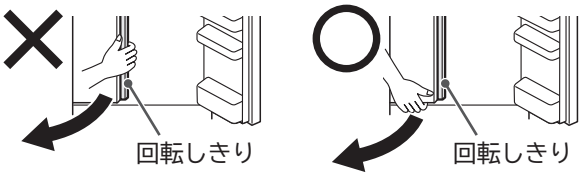
ドアの開閉

お願い　ドアを強く開けすぎたり、開いたドアに寄りかかるなどして無理な力を加えないでください。ドアが破損するおそれがあります。

ドアの開閉はハンドルを持って行います。

■ドアを開ける場合

回転しきりを持って開けないでください。
（ドアを開けることができません）



■ドアを閉める場合

回転しきりを起こした状態でドアを閉めないでください。
（ドアが完全に閉まらなくなります）

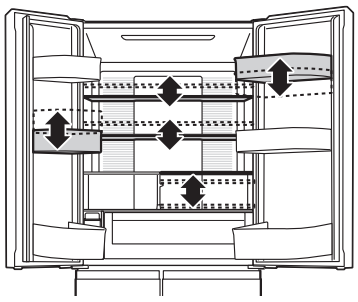
ポケット・棚の高さをかえる

食品や飲料の大きさにあわせてポケットや棚の位置をかえることができます。取りはずしかた・取り付けかた ➔P.42

⚠注意
■ガラス棚を取り扱う場合
- ガラス棚に強い衝撃を加えないでください。（ガラス棚が割れてけがをするおそれがあります）
- ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。

■高さかわるん棚上段・高さかわるん棚中段・高さかわるん棚下段・高さかわるポケット

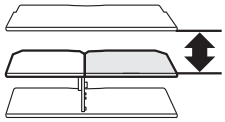
食品や飲料の高さに応じて、調節できます。



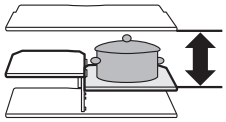
冷蔵室の食品収納スペースの目安（➔P.53）は下記の配置で算出しています。

高さかわるん棚上段	上から２段目
高さかわるん棚中段	上から４段目
高さかわるん棚下段	上段 ➔下記参照
高さかわるポケット（右ドア）	上段
高さかわるポケット（左ドア）	下段

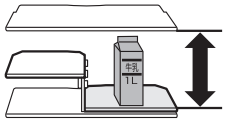
- ご購入時の状態


上段

- なべの収納など

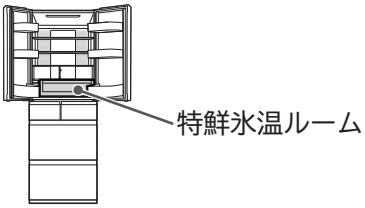

中段

- 牛乳パックの収納など

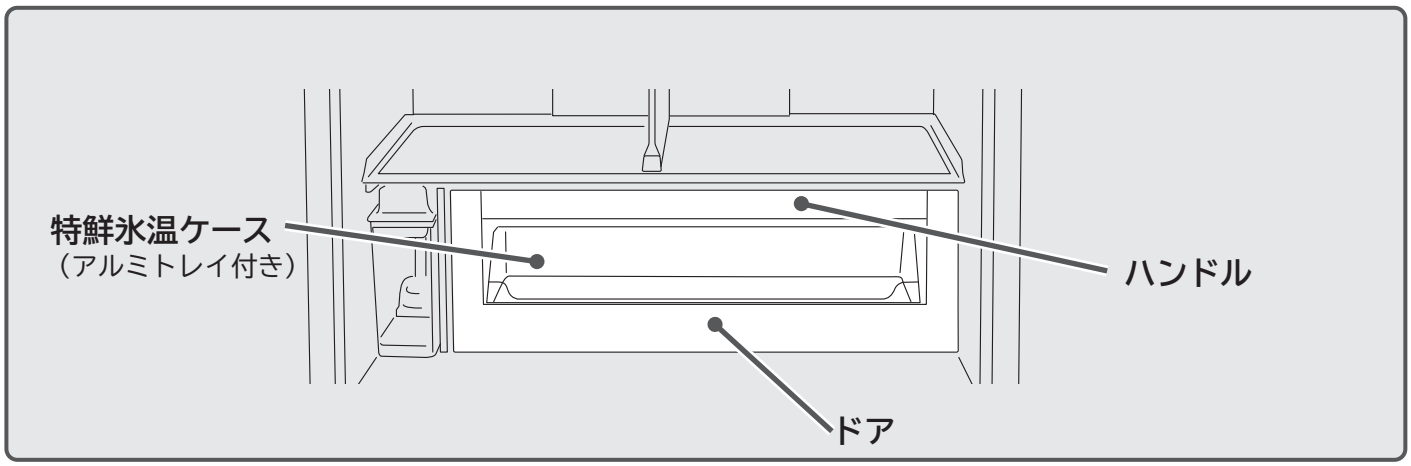


下段

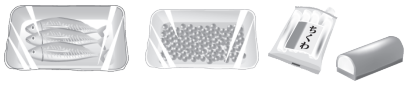
特鮮氷温ルーム



鮮度と栄養素を守っておいしく保存できます。



収納食品

特鮮氷温ルーム （約－2℃～0℃）	●肉類・肉の加工品 牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど	●魚介類・海産物・魚の加工品  サバ・ブリ・アジ・イクラ・練り物など	●肉や魚の解凍
	・水分の多い食品は凍る場合があります。		

ご注意

- 周囲温度が低いとき、水分の多い食品は凍ることがあります。
- 冷蔵室の温度設定を変更すると、特鮮氷温ルームの温度も変動します。
- **特鮮氷温ルームには、食品や容器を無理に詰め込まないでください。**
  特鮮氷温ケースを引き出すことができなくなることがあります。

■特鮮氷温ルームに向かない食品

以下の食品は、凍結が苦手です。冷蔵室で保存してください。

●乳製品

チーズなど

●カットした野菜や果物

カットした生野菜、カットした果物

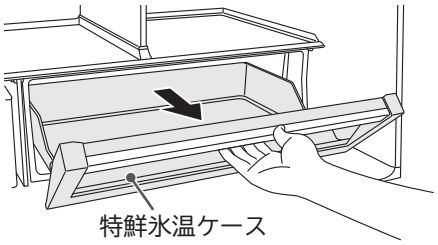
●凍るとスが入るもの

豆腐、こんにゃく、厚揚げ、しらたき、ゆで卵など

特鮮氷温ケースを開閉する

開けるとき

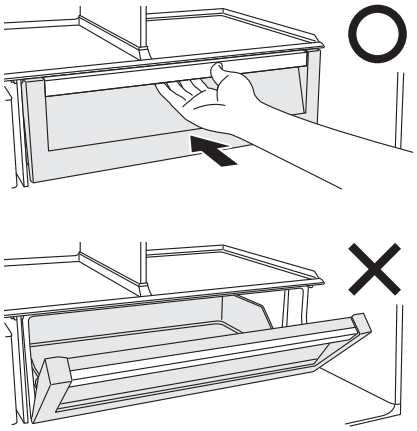
ハンドルを持って特鮮氷温ケースを手前に引き出す



※冷蔵室の左右のドアを両方開けずに特鮮氷温ケースを手前に引き出すと部品が破損することがあります。

閉めるとき

特鮮氷温ケースを奥まで押し込む



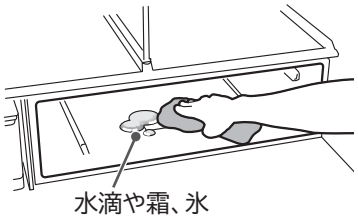
※奥まで押し込んでから冷蔵室ドアを閉めてください。

ご注意

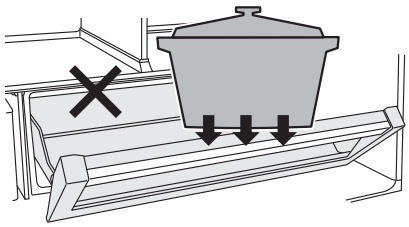
- **特鮮氷温ケースを奥まで押し込まずに冷蔵室ドアを閉めると部品や食品などが破損したり、ドアにすき間ができ冷えが悪いなどの原因になります。**

お願い

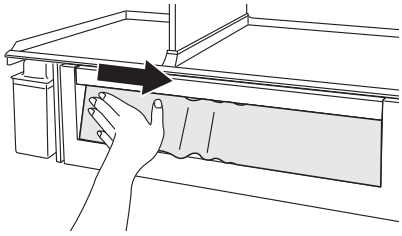
- 食品や空気中にふくまれる水分により、ルーム内に水滴や霜、氷がつくことがあります。やわらかい布にぬるま湯をふくませてふき取ってください。(水滴や霜、氷がついても性能に支障ありません)
- 水滴や霜、氷が気になる場合は、収納食品にラップすることをおすすめします。
- ルーム内に水や食品の汁をこぼした場合は、すぐにふき取ってください。
- 食品の包装がはさまったときは、取り除いてください。



- 特鮮氷温ケースを開けている最中に、ドアに重いものを乗せないでください。

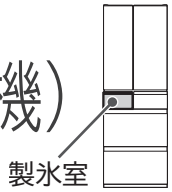


- ドア表面の透明部分には保護フィルムが差し込んであります。
  そのままご使用されても性能に支障ありませんが、気になる場合ははずしてご使用ください。

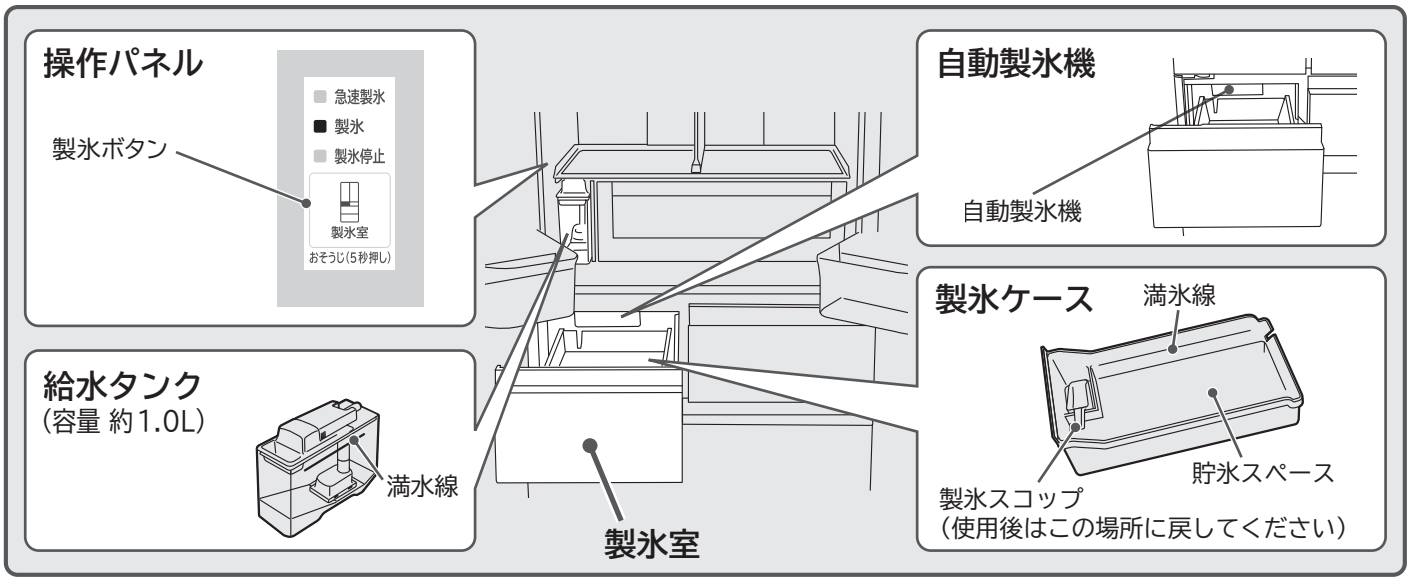


保護フィルムをはずすときは絵のように端から中央に向けてフィルムをひき、はずしてください。

製氷室（自動製氷機）



自動で氷をつくります。



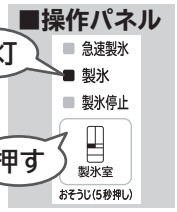
氷をつくる（製氷）

はじめて氷をつくるときや、1週間以上氷をつくらなかったときは、「製氷おそうじ」をしてください。➔ P.41

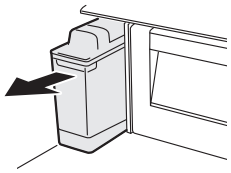
1 製氷室 を押して

「製氷」ランプを点灯させる

ご購入時は、製氷「入」（点灯）に設定されています。

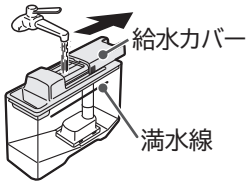


2 **給水タンクを取り出す**



3 **給水カバーを開けて水を入れる**

※「満水線」以上は水を入れないでください。



4 **給水タンクをセットする**

「タンクセット位置」の線を越えるように、奥までしっかりと押し込んでください。

給水タンクが奥まで押し込まれていないと、氷ができません。

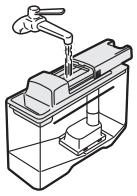
※給水タンクを傾けると水がこぼれることがあります。水がこぼれたときは、すぐにふき取ってください。

5 **自動で製氷運転が始まります**

- 製氷ケースの満氷線まで氷がたまると、自動製氷機能が一時停止します。氷が少なくなると自動で再開します。
- 製氷ケース内に氷がない時は、製氷皿から氷が落ちる音が大きく聞こえるときがあります。

お願い

○ **●水道水での製氷をおすすめします。**
給水タンクは1週間に1回以上水洗いしてください。
➔ P.40



- ミネラルウォーター、井戸水、浄水器の水、湯冷ましなど（塩素を含まない水）で製氷する場合は、こまめに給水タンクを洗ってください。ぬめりや雑菌の発生をおさえます。

※ミネラル成分の多い水でつくった氷を水に入れると、白い浮遊物（ミネラル成分）がでることがありますが、害はありません。

ミネラルウォーター
（硬度：100mg/L以下）

浄水器の水

井戸水
（水質基準を満足するもの）

✕ ●水以外のものを使用しないでください。
故障や、変形、氷のくっつきなどの原因になります。

ジュース類

スポーツドリンク

炭酸飲料

お茶

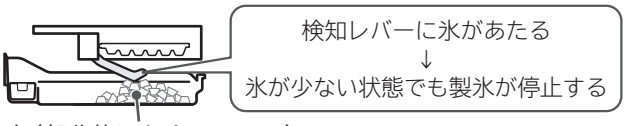
氷の収納量・製氷時間

型式		R-KWC57R	R-KWC50R
氷の収納量	氷をならした状態	約150個	約140個
1回（12個）の製氷時間	通常の「製氷」	約110分～140分	
	「急速製氷」	約80分	

※周囲温度約30℃、冷蔵室温度設定「チルド」、各切替室温度設定「標準」、ドア開閉なしのときの目安値です。

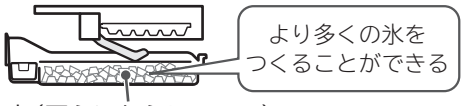
お知らせ

- **氷が部分的にたまると、氷が少ない状態でも製氷が停止することがあります。**



氷（部分的にたまっている）

- **氷を手前に寄せ、平らにならすことにより、より多くの氷をつくることができます。**

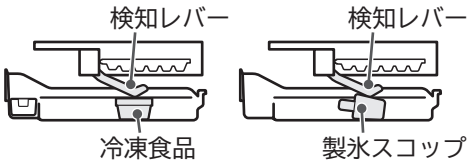


氷（平らにならしている）

- **次のようなときは、氷ができるまでの時間が長くかかります。**
  - ・はじめてお使いのとき（24時間以上かかることがあります）
  - ・冷蔵庫に大量の食品を一度に入れたとき
  - ・節電モードに設定しているとき
  - ・ドアの開閉が多いとき
  - ・冷凍室や製氷室が半ドアになっているとき
  - ・冬場など周りの温度が低いとき
  - ・停電があったとき

お願い

- 貯氷スペースには、自動製氷機でつくった氷以外の冷凍食品や製氷スコップなどを入れないでください。氷ができなくなったりします。（製氷機の部品が食品にあたり、ドアが開かなくなったり、部品が破損することがあります）
- 製氷室のドアは、ゆっくりと開閉してください。
  勢いよく開閉しますと、製氷ケースから氷がこぼれ落ちることがあります。
  こぼれ落ちた場合は取り除いてください。こぼれ落ちたままにすると、ドアが確実に閉まらなくなり、冷えが悪くなることがあります。
  製氷室と冷凍室はとなり合っていますので、氷がこぼれ落ちた場合は、冷凍室側もご確認ください。



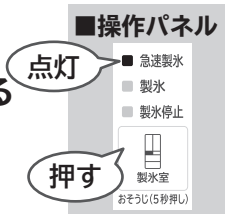
冷凍食品が入っていませんか？　**製氷スコップは所定の位置にありますか？**

急いで氷をつくる（急速製氷）

を押して

「急速製氷」ランプを点灯させる

約７時間で運転を自動終了し、「製氷」に切り替わります。



お知らせ

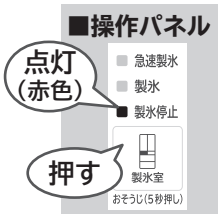
- 「急速製氷」運転時は製氷室と冷凍室を優先して冷却しますので，冷蔵室のドア開閉が多いときなど冷蔵室の温度が上がりやすくなります。

氷をつくらない（製氷停止）

を押して

「製氷停止」ランプを点灯させる

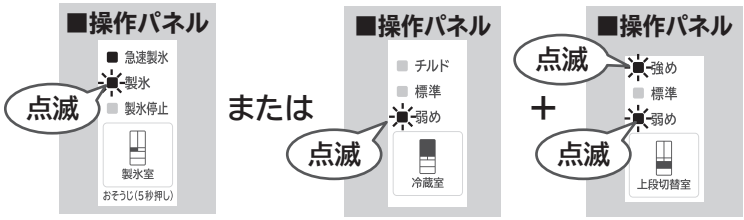
※1週間以上「製氷停止」にするときは「製氷おそうじ」をしてください。
➔ P.40,41



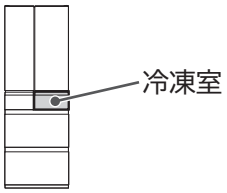
「製氷」または、冷蔵室「弱め」と上段切替室「強め・弱め」のランプが点滅しているとき

製氷皿が製氷ケース内の食品にあたっている可能性があります。

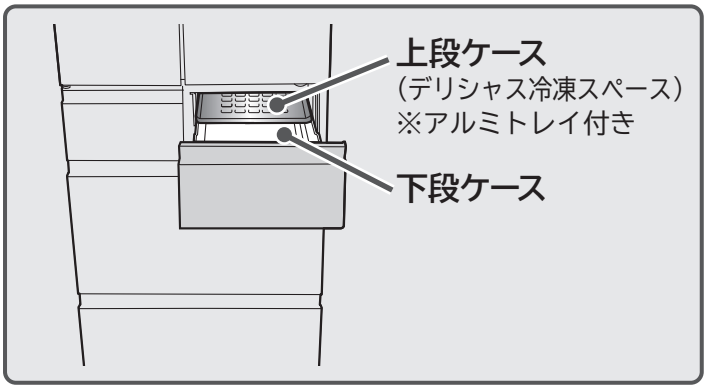
一度製氷ケース内を空にして、「製氷おそうじ」をしてください。➔ P.41



冷凍室



２段ケースでスッキリ整理できます。
デリシャス冷凍スペースは食品を置くだけですばやくおいしく冷凍できます。



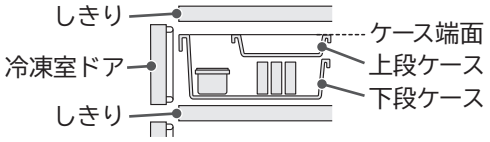
収納食品

上段ケース	小物冷凍食品など デリシャス冷凍スペース 肉・魚やごはんをすばやく冷凍するとき
下段ケース	フリージングパック、密閉容器など

食品を収納するとき

食品の種類や大きさに合わせて収納します。収納する食品の高さは各ケースの端面を目安にしてください。食品が上のケースやしきりに触れないように収納します。

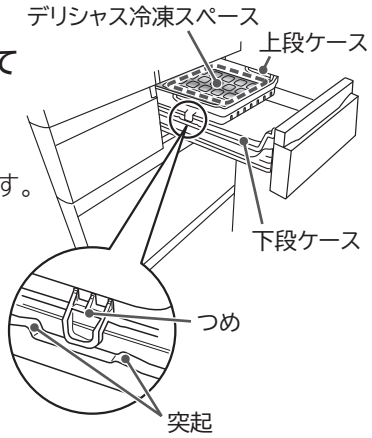
食品が上のケースやしきりに触れるとドアが確実に閉まらなくなり、
冷えが悪くなることがあります。
また、食品や各ケースが破損することがあります。



肉・魚やごはんをすばやく冷凍するとき（「デリシャス冷凍」を使う）

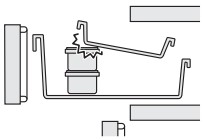
**アルミトレイの効果とあわせて、よりすばやく食品を冷凍します。
デリシャス冷凍スペースに食品を置くだけで、センサーが食品の温度を検知して自動で冷却運転を切り替えます。**

食品をラップやフリージングパックにつつんでアルミトレイの上に置いてください。
食品を薄く小分けにすると、中心まですばやく凍るだけでなく、取り出しやすく便利です。

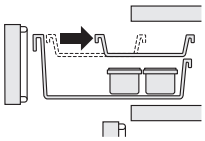


お知らせ

- **下段ケースの食品の高さが上段ケースの底面よりも低い場合、上段ケースを手前まで引き出すことができます。
デリシャス冷凍をご使用のときは、上段ケースの左右のつめを下段ケースの突起の間にセットしてください。**
- 食品は積み重ねずにアルミトレイに密着させるように置くと、より効率よく冷凍することができます。
- 上段ケースを奥まで収納できないときは、下段ケース奥の食品の高さが上段ケースの底面より高くなっている可能性があります。



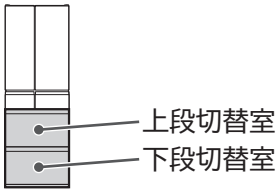
- 上段ケースを取りはずし、下段ケースの食品の高さを上段ケースの底面よりも低くなるように収納してください。



ご注意

- **ペットボトルを入れないでください。ペットボトルが凍ると膨張して取り出せなくなります。**
- 上段ケースを取りはずしたまま使用しないでください。ケース奥側に食品が落ちて、ドアが閉まらなくなることがあります。

切替室



２段ケースでたっぷり収納できて、スッキリ整理ができます。
暮らしに合わせて、切替室を野菜・冷蔵・冷凍に選べます。

ご購入時は上段切替室「野菜」、下段切替室「冷凍」に設定されています。
お好みの設定に切り替えてご使用ください。

お願い
- 大量の食品を一度に入れた場合、一時的に冷えすぎることがありますので、変色しやすい葉物野菜や低温障害を起こしやすい野菜（きゅうり・なすなど）は、冷気吹き出し口付近に置かないでください。

切替室の設定を切り替えるとき

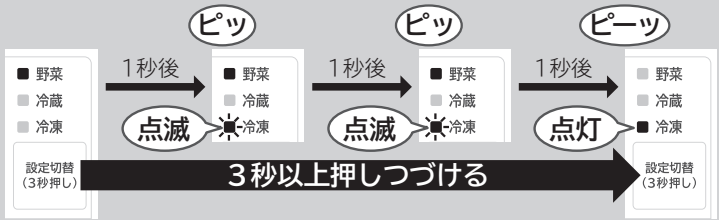
設定切替（3秒押し）**を３秒以上押しつづけて、お好みの設定を点灯させる**

上記の操作を繰り返し、お好みの設定を点灯させてください。設定は「野菜」→「冷凍」→「冷蔵」→「野菜」→…の順に点灯します。
お好みの設定が点灯していることを確認してください。

- 設定の切り替わりはアプリの「運転状況」で確認できます。「切替中サイン」が表示されていなければ切り替わりが完了しています。アプリを使用するためにはスマートフォンとの接続が必要です。➔P.15

上段切替室を「野菜」→「冷凍」に設定を切り替えた場合

■操作パネル



■ご使用途中での切り替えにかかる時間の目安

「野菜」「冷蔵」→「冷凍」	約2～5時間※
「冷凍」→「野菜」「冷蔵」	約3～8時間※
「野菜」→「冷蔵」	約30分～1時間
「冷蔵」→「野菜」	約30分～1時間

※冷蔵庫の周囲の温度や、ご使用の状態によっては12時間程度かかることがあります。

お知らせ
- 切り替えが完了するまでは、食品を入れないようにしてください。
  冷蔵食品の凍結や冷凍食品が溶ける場合があります。また、ご使用途中で設定を切り替える場合は食品を取り出してください。
- 設定を切り替えると温度設定は「標準」に設定されます。

ご注意
- 設定を切り替えた場合、切替室内の天井・壁面やケースに霜や露がつくことがあります。保存する食品が傷む場合がありますので、設定切り替え後、食品を入れる前に霜や露は乾いた布でふき取ってください。

温度の調節

上段切替室 下段切替室 **を押して温度の変更ができます**

切替室の設定切り替え時は「標準」に設定されています。
夏場などに、冷えが悪いと感じるときは、「強め」でお使いください。

お願い 冷えすぎると感じるときは、「標準」または「弱め」でご使用ください。

ご注意 「野菜」「強め」設定の場合、庫内の温度が下がるため、野菜や果物が低温障害を起こすおそれがあります。➔P.35

お知らせ
- 庫内の温度は使用条件により多少変動します。
- 「冷蔵」または「冷凍」設定時は、温度をさらに細かく調節することもできます。➔P.36

■操作パネル

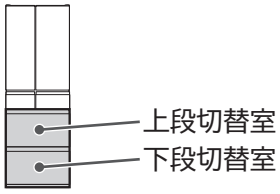
「野菜」設定時の温度の目安
「強め」は「標準」より約1～3℃低め
「弱め」は「標準」より約1～3℃高め

「冷蔵」設定時の温度の目安
「強め」は「標準」より約1～3℃低め
「弱め」は「標準」より約1～3℃高め

「冷凍」設定時の温度の目安
「強め」は「標準」より約2～4℃低め
「弱め」は「標準」より約2～4℃高め

※上記イラストは上段切替室で説明していますが、下段切替室も同様です。

切替室 ～つづき～



食品を収納するとき

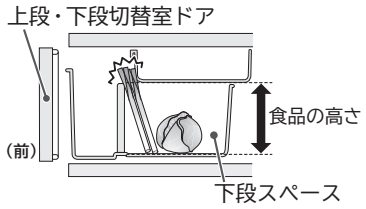
食品の種類や大きさに合わせて収納します。収納する食品の高さは各ケースの端面を目安にしてください。食品が上のケースやしきりに触れないように収納します。

食品が上のケースやしきりに触れるとドアが確実に閉まらなくなり、冷えが悪くなることがあります。
また、食品や各ケースが破損することがあります。

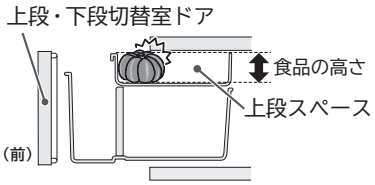
ご注意
- 上段ケースを取りはずしたまま使用しないでください。ケース奥側に食品が落ちて、ドアが閉まらなくなることがあります。
- 「冷凍」設定でご使用の場合は、冷凍用ペットボトルなど、凍らせてもよい食品のみ収納してください。

収納高さの目安

下段スペース

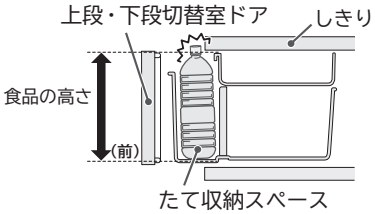


上段スペース



たて収納スペース

- 食品がしきりに触れるとドアが開かなくなることがありますので、310mm（31cm）以上の高さの食品を入れないでください。



収納食品例

「野菜」設定のとき

上段スペース	使いかけの野菜や小物野菜、果物など トマト　ピーマン　イチゴ　グレープフルーツ
下段スペース	葉物野菜や大物野菜など ホウレンソウ　小松菜　チンゲン菜　ブロッコリー　キャベツ　レタス
たて収納スペース	背の高い野菜（きゅうり、アスパラガスなど）、2Lペットボトルなど

ご注意
- **野菜の種類によって低温障害のおそれがあります。** ➔P.35
- **変色しやすい葉物野菜や低温障害を起こしやすい野菜（きゅうりやなすなど）は、冷気吹き出し口付近に置かないでください。** ➔P.33

「冷蔵」設定のとき

上段スペース	作り置きした料理、下ごしらえした食材など
下段スペース	飲み物、大きな冷蔵食品など
たて収納スペース	2Lペットボトル、調味料など

「冷凍」設定のとき

上段スペース	フリージングパック、密閉容器など
下段スペース	冷凍食品、アイスクリームなど
たて収納スペース	冷凍用ペットボトルなど

ご注意 **冷凍用以外のペットボトルを収納しないでください。ペットボトルや部品が破損することがあります。**

野菜を保存するときのコツ

種類	保存するときのコツ	種類	保存するときのコツ
キャベツ　レタス	芯をくり抜き、ぬらしたペーパータオルを詰めて保存。	ホウレンソウ　小松菜　チンゲン菜	傷んだ葉を取り除いて、立てて保存。
大根　にんじん	葉が付いている場合は葉を落として保存。		
ブロッコリー	ビニール袋に入れて保存。	アスパラガス	立てて保存。
かぼちゃ（カット）	種の部分を取り除いて保存。	しいたけ	傘を下にして保存。（水気が多い場合は紙袋に入れて保存）
きゅうり	水気をよくふき取って立てて保存。	しょうが	水気をよくふき取って保存。

■常温保存がおすすめの野菜

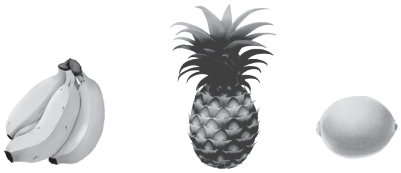
- にんにく、玉ねぎ、じゃがいも、さつまいも、かぼちゃ（丸ごと）は冷暗所（室内温度が一定で低めに保たれ、直射日光が当たらない場所）に保存することをおすすめします。

■低温障害を起こしやすい食品

長期間保存すると食品によって、色が変わったり、味が落ちたりします。
また、ビタミンCが減ったり、カビが生えたり、腐りはじめたりすることもあります。

- 野菜…トマト、ピーマン、きゅうり、なす、さやいんげん、さつまいも、おくら など

- 果物…バナナ、パイナップル、マンゴー、パパイヤ、アボカド、レモン など



食べる前に短時間冷蔵庫で冷やすとおいしく食べられます。

こんなときは

- 野菜が少ないときは、高い湿度を保てないことがありますので、ラップをして保存してください。
- 野菜は水分を多く含むものが多いため、野菜の量や種類によっては、ケースや食品表面などに結露することがあります。
  結露が気になる場合は、食品にラップをしてください。
- ケースに水がたまると食品が傷みやすくなるので、やわらかい布でふき取ってください。
- 米、海苔などの乾燥食品を水分を多く含む食品（野菜など）と一緒に収納する際は、密閉した容器（袋）に入れてから収納してください。乾燥食品が吸湿することがあります。

お知らせ

たて収納スペースはほかのスペースに比べ、温度が少し高めになります。

いろいろな機能

温度微調節（冷蔵室・上段切替室・下段切替室）

冷蔵室と切替室の温度設定を３段階（通常の設定）からさらに細かく11段階に調節することができます。
「野菜」設定時の切替室は、通常の調節（３段階）のみとなります。

操作パネル

1 **冷蔵室ドアと上段切替室ドアを開ける**

2 冷蔵室 **をピーッと鳴るまで５秒以上押しつづける**

3 **上段切替室ドアを閉める**

4 冷蔵室 **または** 上段切替室 下段切替室 **を押して各室を調節する**

押すごとに下図のようにランプが順番に切り替わります。

冷蔵室（■標準：点灯、■標準：点滅、■標準：消灯）

ランプ	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め	■チルド ■標準 ■弱め
設定	さらに弱	弱	➡	➡	➡	中	➡	➡	➡	強	さらに強

上段／下段切替室（■標準：点灯、■標準：点滅、■標準：消灯）

ランプ	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め	■強め ■標準 ■弱め
設定	さらに弱	弱	➡	➡	➡	中	➡	➡	➡	強	さらに強

解除 **手順１、２、３の操作をする**

操作音がピピッと鳴り、通常の調節（３段階）に戻ります。

ドアアラーム

ドアのいずれかを１分以上開放すると、音でドアが開いていることをお知らせします。

ドアアラーム機能は、冷蔵室、製氷室、上段切替室、下段切替室についています。（冷凍室にはついていません）

ドアの開放時間	30秒後 （節電モード設定時）	１分後	２分後	３分以降
アラーム音	ピーッ（3回）	ピーッ（3回）	ピーッ（5回）	ピーッ（連続） 音量大きめ
操作パネルのランプ	－	－	－	点滅

お知らせ

操作パネルのランプが点滅中はボタンを押しても反応しません。一度ドアを閉めてから操作してください。

ドアアラームと操作音の音量調整

ドアアラームと操作音の音を大きめにしたり、音を鳴らないように設定することができます。

ご購入時は、「標準」に設定されています。

を設定音が鳴るまで３秒以上押しつづける

操作音の音量が「標準」「大きめ」「切」に切り替わります。設定の切り替えを繰り返し、ご希望の音量（下表参照）に切り替えてください。

音量	標準	大きめ	切	標準
設定音	－	ピーピーッ	ピーッ	ピピッ

（ご購入時）

お知らせ

- ドアアラームと操作音の片方のみを音量調整することはできません。
- 音量を「切」に設定すると、ドアが開いていることをお知らせする操作パネルのランプ点滅もしません。
- 音量を「切」に設定した場合でも、「製氷おそうじ」のアラームは鳴ります。また、3秒以上押しつづける操作をした場合、操作完了後に設定音が鳴ります。➔P.41
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰したあとは「標準」に戻ります。

トリプルパワー脱臭（冷蔵室）

３種類の脱臭素材の組み合わせによって、硫黄系・チッ素系・アルデヒド系・酸系の４大臭気をふくむ庫内のさまざまなにおいを脱臭します。

節電する

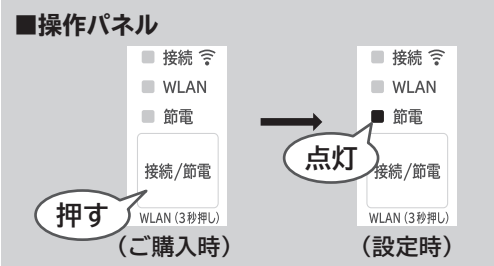
節電モード

「節電モード」に設定すると、各室の冷却を弱める運転に切り替わるため、節電ができます。
冷蔵室ドアを30秒以上開放すると、ドアアラームが鳴り冷蔵室のLED庫内灯が減光して、ドアを開けている時間を短くするようお知らせします。また、長い時間ドアの開閉がない場合は、**庫内をゆっくり冷やすことで、さらに消費電力量を抑えます。**

設定するとき

ご購入時は、「切」(消灯)に設定されています。

接続/節電 を押して「節電」ランプを点灯させる



解除するとき

接続/節電 を押して「節電」ランプを消灯させる

お知らせ

- **冷却を弱める運転をするため、アイスクリームがやわらかくなるなど、冷えが弱いと感じられる場合があります。また、食品を冷凍させる場合の凍結時間や、製氷時間は通常より長くなります。**
- 「節電」設定中に「急速製氷」や「クイック冷却」を設定した場合には冷却を弱める運転を一時解除します。
- 「冷蔵室」「切替室」の両方またはいずれかの設定温度を「弱め」でお使いの場合は、「弱め」設定の各室については食品の鮮度保持のため冷却を弱める運転は行いません。

お手入れ

⚠警告 お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

■汚れに気づいたら

すぐにふき取りましょう。見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。

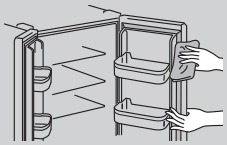
電源プラグ　年に1、2回

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でホコリなどを取り除く。

火災や感電を防ぐために ➔ P.4

ドアパッキング　月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

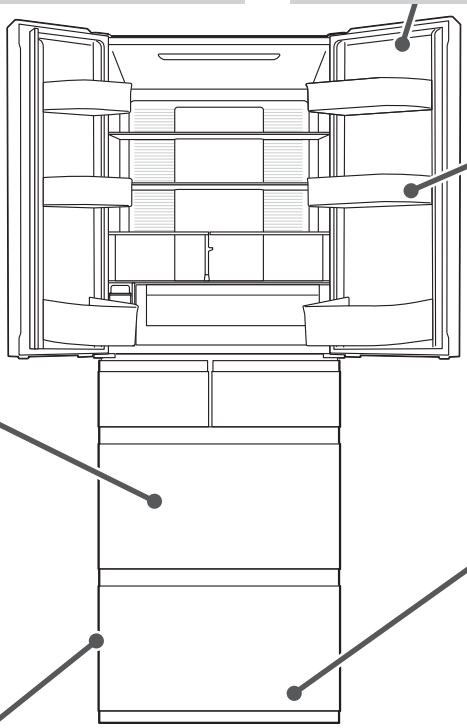


汚れやすいところなので、汚れをよくふき取ってください。

ドア表面　月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき落とし、その後、乾いた布できれいにふき取る。

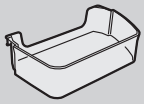
ドア表面にテープのりなどが残っているときは、プラスチック消しゴムでこすってから乾いた布でふくと取り除くことができます。



各棚　3か月に1回

ポケット

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

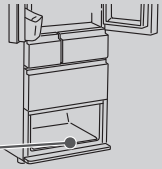


取りはずしかたは ➔ P.42

汁受け部　月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

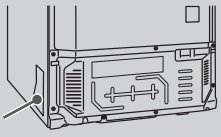
汁がたまったり汚れた場合、ふき取ってください。



冷蔵庫背面・側面・床　年に1、2回

脚カバーを取りはずし、調節脚を床から浮かせ、冷蔵庫を手前に引き出し、汚れをふき取る。

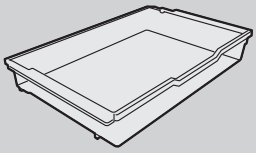
取りはずしかたは ➔ P.8



- 背面や側面下部のプラスチック部品周辺は空気の対流により、細かいホコリが付着して汚れやすいところです。
  傷のつきやすい床では、保護用の板などを敷いてください。
- 振動音が気になるときや、湿気による背面壁の変色、汚れが気になるときは背面壁から離して（2㎝以上）設置してください。

ケース　3か月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。



取りはずしかたは ➔ P.43

お願い

- ドア、塗装面やプラスチック、ガラス面を傷めたり、変色させたりする場合がありますので、次のものは使わないでください。

アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤（中性以外）、ガラス用洗剤、塩素系漂白剤　たわし、研磨スポンジ、化学ぞうきん　みがき粉、粉せっけん　ベンジン、シンナー、アルコール　熱湯

洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。

- 食用油、かんきつ類の果汁、食品の汁がついたときは、必ずふき取ってください。付着した部品が変色したり割れたりする場合があります。
- ケース類や引き出しレールの可動接触面には潤滑剤が塗られているのでふき取らないでください。（潤滑剤は食品衛生法に適合しています）
- マグネットや吸盤を本体側面やドア表面に付けた場合、跡が残る場合があります。
- 電源プラグを抜いた場合、操作パネルの設定が解除されることがありますので、お好みに合わせて再設定してください。

お手入れ ～つづき～

特鮮氷温ルーム 月に1回

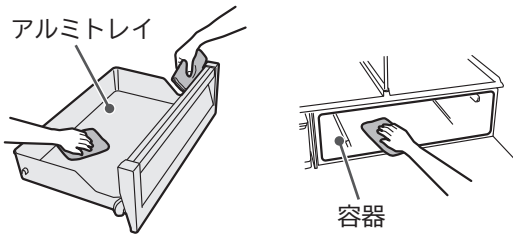
1 **特鮮氷温ケースを引き出す**

取りはずしかたは ➔P.42

特鮮氷温ケース内に収納されている食品は必ず取り出してください。

2 **下記部品を、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふく**

※洗剤などは使わないでください。



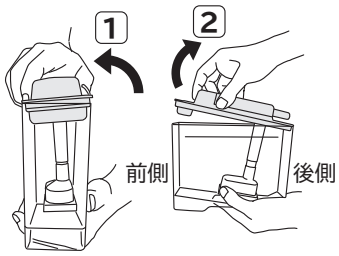
3 **特鮮氷温ケースを取り付ける**

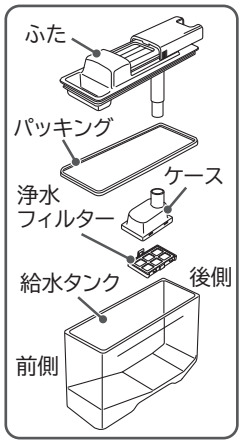
取り付けかたは ➔P.42

給水タンク 週に1回

1 **給水タンクを取り出し、ふたを取りはずす**

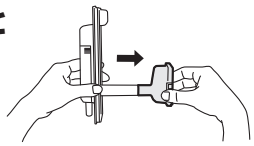
1 ふたを矢印の方向へ傾ける。
2 ふたの前側を持ち上げる。





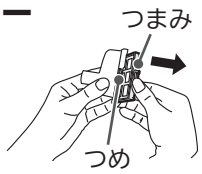
2 **ふたからパッキングとケースを取りはずす**

ケースは引っ張ってふたから取りはずします。



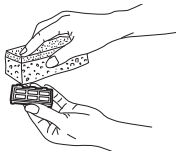
3 **ケースから浄水フィルターを取りはずす**

浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってつめからはずしケースを取りはずします。



4 **給水タンクの各部品を水洗いする**

やわらかいスポンジで水洗いしてください。
洗剤などは使わないでください。

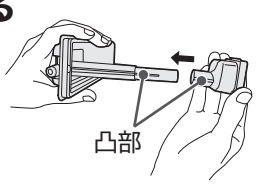


お知らせ

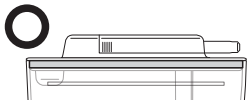
- 浄水フィルター交換の目安は約3～4年です。➔P.54

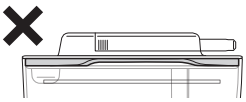
5 **給水タンクの各部品を取り付けてから、水を入れてセットする**

ふたとケースは凸部を合わせ差し込んでください。

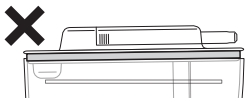


ふたの後側から差し込み、矢印の方向へ閉めてください。





パッキングがねじれてしまっている。



ふたがしっかりと閉まっておらず浮いている。

お願い

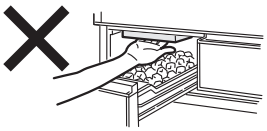
自動製氷機を長期間使わないときは、給水タンクのお手入れ後に、給水タンクをよく乾かして所定の位置にセットしてください。
（特に浄水フィルターはよく乾かしてください）

製氷おそうじ

はじめてお使いのとき　自動製氷機を１週間以上使わなかったとき

⚠警告

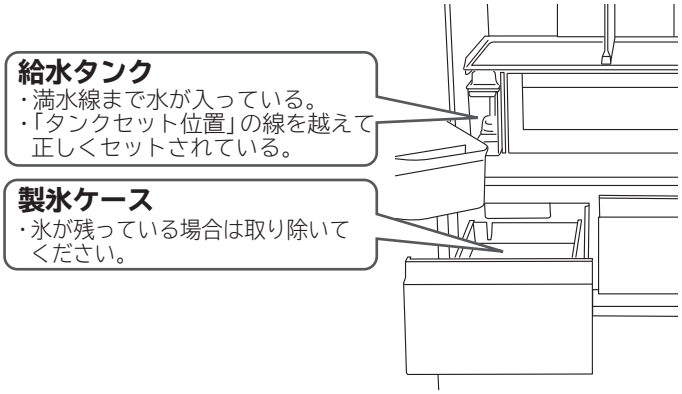
自動製氷機の機械部には手を入れない。
（けがをすることがあります）



製氷皿や水の通り道を水洗いします。

準備

操作の前に、次のことをご確認ください。



確認したら、冷蔵室以外のドアを閉めて、次の操作をしてください。

1

をアラームが鳴り出すまで5秒以上押しつづける

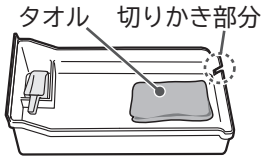
「急速製氷」「製氷」「製氷停止」の３つのランプが同時に点滅し、「製氷おそうじ」がスタートします。（約４分間）

・冷蔵室のドアを閉めてください。
・約４分間ランプが点滅し、アラームが鳴りつづけます。
・「製氷おそうじ」は、途中で中止することはできません。
・「製氷おそうじ」中に冷蔵庫のいずれかのドアを開けると、正常に動作しない場合があります。
　終了するまですべてのドアの開閉を行わないでください。
・ドアアラームを鳴らないように設定しているときでもアラームは鳴ります。➔ P.37

2

アラームが終わったら、製氷ケースの奥にある切りかき部分をふさぐようにして製氷ケースの底にきれいなタオルなどを敷く

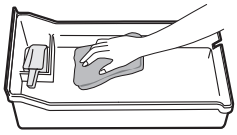
「製氷おそうじ」のときにたまった水が、製氷ケース奥の切りかき部分からこぼれるのを防ぐため、吸水用のタオルを敷きます。



3

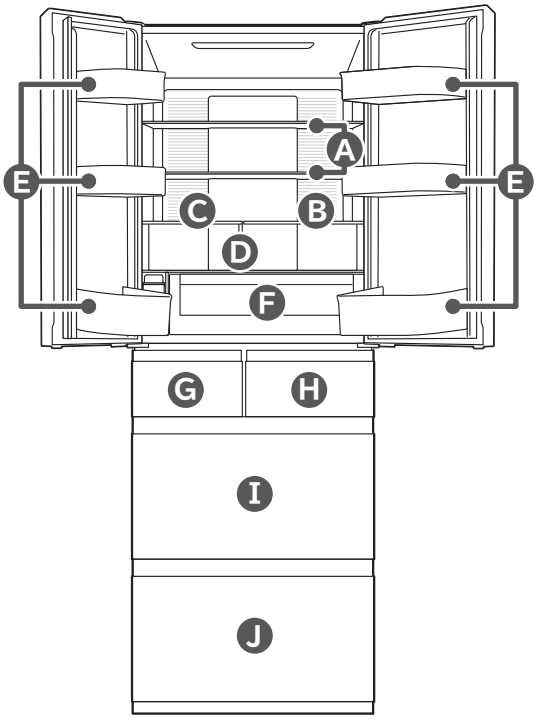
製氷ケースを取りはずし、ケース内の水をきれいにふき取ったあと製氷室にセットする

水分をふき取ったタオルなどは取り除いてください。
給水タンクに残った水は、そのまま製氷にお使いいただけます。
「製氷おそうじ」終了後は、「製氷」に設定されます。



部品の取りはずしかた・取り付けかた

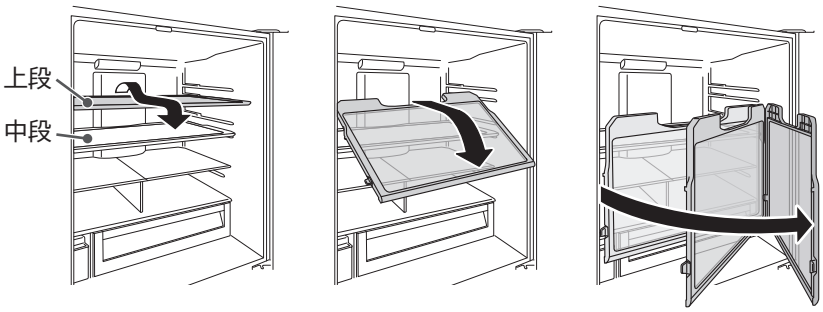
ご注意
- 部品を取りはずすときは、部品に載っている食品を取り除いてから行ってください。
- ここで説明している部品以外は、取りはずさないでください。
  説明していない部品を取りはずして掃除をしたいときなどは、修理に関するご相談窓口にご相談ください。➔ P.55



Ⓐ 高さかわるん棚上段・中段

お願い　棚を取りはずす際は、まず上にある棚を取りはずしてから、下にある棚を取りはずしてください。
棚を取り付けの際は、下に取り付ける棚から取り付けてください。

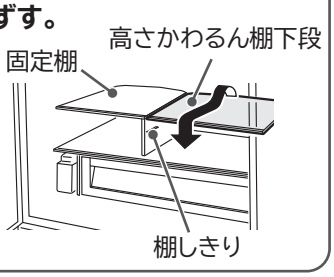
1 棚の奥を少し持ち上げ、手前に引き出す。　**2 図のように棚を立てます。**　**3 回転させて取りはずす。**



ご注意　ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。落下すると打撲や破損によりけがをするおそれがあります。

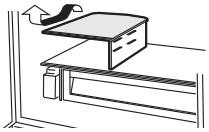
Ⓑ 高さかわるん棚下段

全体を少し持ち上げて取りはずす。



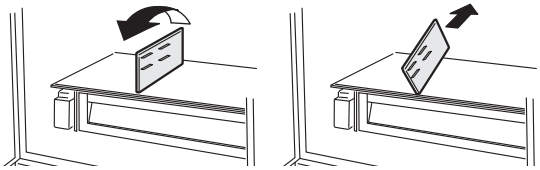
Ⓒ 固定棚

高さかわるん棚下段を取りはずした後、棚しきりを押さえながら、棚の奥を少し持ち上げ、手前に引き出す。



Ⓓ 棚しきり

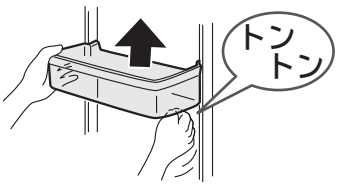
1 奥を持って手前に回転させる。　**2 奥側に押しながら取りはずす。**



Ⓔ ドアポケット

底面の左右を軽くたたきながら持ち上げて取りはずす。
（固めに固定してあります）

ご注意
取り付けの際は、最後までしっかり入れてください。
取り付けが不十分だとはずれて落下し、けがの原因になります。

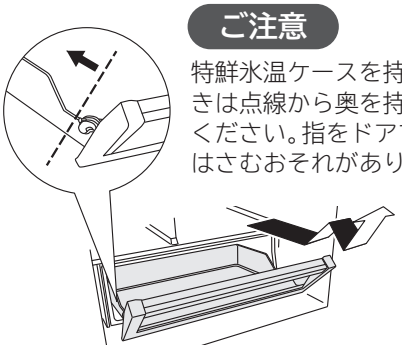


Ⓕ 特鮮氷温ケース

取りはずしかた

特鮮氷温ケースを引き出し、手前を軽く持ち上げて斜め上に引き出す。

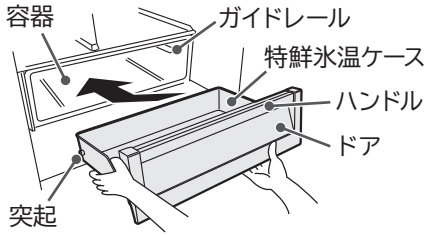
ご注意
特鮮氷温ケースを持つときは点線から奥を持ってください。指をドアではさむおそれがあります。



取り付けかた

特鮮氷温ケースの左右の突起を容器のガイドレールの下に滑らせるように入れる。

お願い
取り付けたあとに何度か出し入れして、正しく取り付けたことを確認してください。

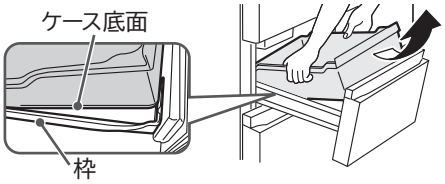


ご注意
特鮮氷温ケースを取りはずした際は、ドアやハンドルだけを持つのではなく、ケース全体を持ってください。部品の破損につながるおそれがあります。

Ⓖ 製氷ケース（製氷室）

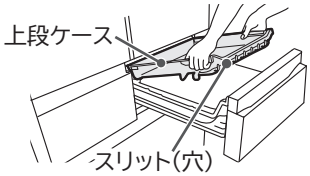
ドアを開け、ケースを手前に持ち上げる。

取り付けの際は、ケース底面を枠に載せてセットしてください。

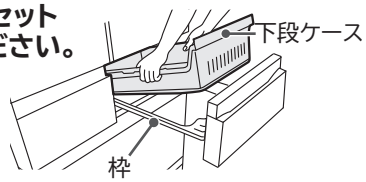


Ⓗ 上段ケース・下段ケース（冷凍室）

1 ドアを開け、上段ケースを引き出す。



2 下段ケースを持ち上げる。取り付けの際は、ケース底面を枠に載せてセットしてください。

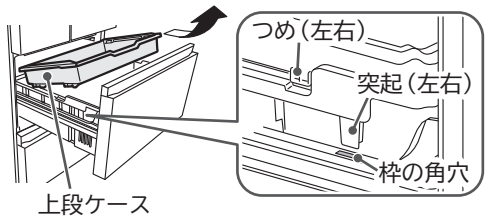


上段ケースはスリット（穴）がある方を手前にして入れてください。

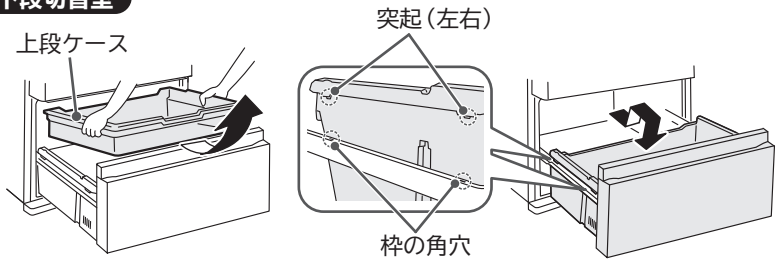
Ⓘ Ⓙ 上段ケース・しきり・下段ケース（上段・下段切替室）

1 ドアを開け、上段ケースを引き出す。
下段切替室はドアを手前いっぱいに開け、両端を手前に持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、床におろします。

上段切替室



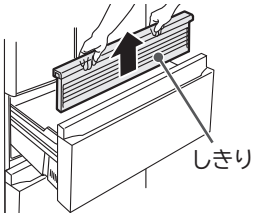
下段切替室



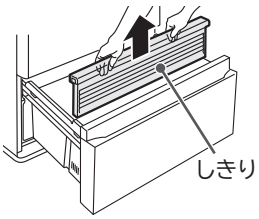
2 しきりを取りはずす。

しきりの両側を持ってまっすぐ上に持ち上げてください。

上段切替室

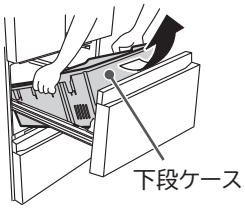


下段切替室

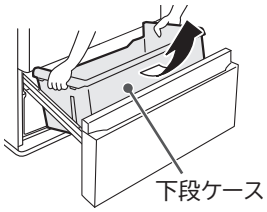


3 下段ケースを手前に持ち上げる。

上段切替室

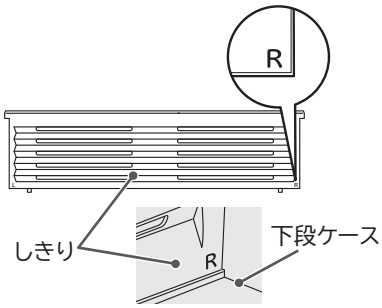


下段切替室

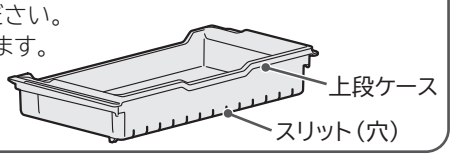


ご注意

- **正しくセットされていないと、開閉時の異音や半ドアの原因になります。また、しきりやケース等の部品が破損することがあります。**
- しきりを取り付けの際、[R] の文字を正面右下側にして、下段ケースに最後までしっかりと入れてください。

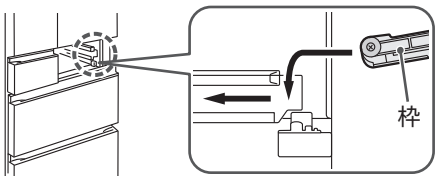


- 上段ケースを取り付けの際、スリット（穴）がある方を手前にして取り付けてください。取り付けたあとは上段ケースを前後にスライドさせ、正しく取り付けたことを確認してください。
- ドアを開けるときは足を近づけないようご注意ください。足をドアにはさむおそれがあります。
- 下段ケース背面から水がたれる場合がありますのでご注意ください。
- 下段ケースを取りはずす前に必ずしきりを取りはずしてください。

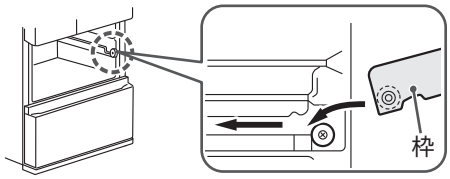


引き出しドアの取りはずしかた・取り付けかた（製氷室・冷凍室・上段切替室・下段切替室）

製氷室・冷凍室

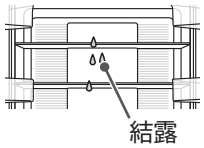


上段切替室・下段切替室



お困りのときは

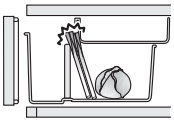
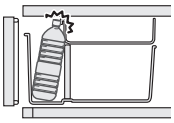
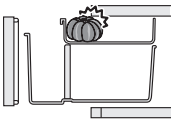
修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口にご連絡ください。➔P.55

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
使いはじめ	よく冷えない	設置後、24時間以内ではありませんか？	設置直後は、冷えるまで24時間以上かかることがあります。食品はすき間をあけて収納し、開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。 なお、夏場や食品が多い場合は、冷えるまでさらに時間がかかります。
	製氷できない	設置後、24時間以内ではありませんか？	設置直後は、冷蔵庫全体が冷えていないため、最初の氷ができるまで24時間以上かかることがあります。食品はすき間をあけて収納し、開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。
冷えない	冷えない・切替室(「冷凍」設定)に入れたアイスクリームがやわらかい	食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？	はさまっている食品を取り除き、しっかりとドアを閉めてください。なお、収納するときは、食品の高さに注意してください。
		食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れていませんか？	食品はすき間をあけて収納してください。
		各室のケースは正しく取り付けられていますか？	正しく取り付けてください。 ➔P.43
		冷蔵庫を設置した場所やすき間、周りの状況などによって冷えにくい場合があります。	正しく設置されているかご確認ください。 ➔P.8
		「節電モード」になっていませんか？	「節電モード」を解除してください。 ➔P.38
		切替室の設定が「冷蔵」または「野菜」になっていませんか？	「冷凍」に設定してください。
		温度設定が「弱め」になっていませんか？	よく冷えない部屋の温度設定を変更してください。 ➔P.26、33
		夏場など、冷蔵庫の周囲の温度が高くなっていませんか？	
		ドアを長い間、開けていたり、頻繁にドアの開閉をしていませんでしたか？	冷蔵庫のドアを開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開閉が頻繁または長い時間ドアを開けたままにしておくと、庫内の温度が下がりにくくなります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。
		操作パネルの点灯しているランプが次々と変わっていませんか？	店頭用モードに入っていますので、解除してください。 ➔P.46
霜や露がつく	庫内や引き出しの枠に霜や露、氷がつく	一時的に冷蔵室ドアや引き出しドアが半ドアになっていませんでしたか？	引き出しやドアを閉める際は食品や袋がはさまっていないかを確認し、しっかりと閉めてください。
		ドアを長い間、開けていたり、頻繁にドアの開閉をしていませんでしたか？	ドアを開閉したときに、空気中にふくまれる水分が、霜や氷となって、冷凍室の壁面や部品につくことがあります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。霜や露は乾いた布でふき取ってください。
	冷蔵庫の外側に露がつく	冷蔵庫の周囲の湿度が高くなっていませんか？	雨の日など湿度が高いときは、露がつくことがあります。露は乾いた布でふき取ってください。
		温度設定が「チルド」や「強め」になっていませんか？	温度設定が「チルド」や「強め」のときはドア表面に露がつくことがあります。温度設定を「標準」にしてください。露は乾いた布でふき取ってください。 ➔P.26、33
	冷蔵庫背面及び壁に露がつく	冷蔵庫周囲の湿度が高く、冷蔵庫背面と壁とのすき間が狭くなっていませんか？	冷蔵庫背面を壁から2cm以上離してください。 ➔P.8
	冷蔵室の中が結露する	ドアを長い間、開けていたり、頻繁にドアの開閉をしていませんでしたか？	ドアの開閉回数が多いときや、冷蔵庫の周囲の湿度が高いときは壁などが曇ったり、冷気吹き出し口の周りに露がつくことがあります。故障ではありません。乾いた布でふき取ってください。 

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
自動製氷	氷がまったくできない	操作パネルの「製氷停止」ランプが点灯していませんか？ 「製氷停止」に設定されています。	「製氷」または「急速製氷」に設定してください。 ➔P.30、31
		給水タンクの水が少なくなっていませんか？	水の残りが少なくなると氷ができないことがあります。 給水タンクの満水線まで水を入れてください。 ➔P.30
		給水タンクが「タンクセット位置」の線を越えるまで奥にしっかりと押し込まれていますか？	給水タンクを「タンクセット位置」の線を越えるまで奥に押し込んでください。 ➔P.30
		製氷ケースに氷以外のものが収納されていませんか？	製氷ケースから取り除いてください。
	氷がなかなかできない	氷が部分的に満氷線を越えてたまっていませんか？	氷をならしてください。 ➔P.31
		ドアを頻繁に開ける、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか？	庫内が十分に冷えていません。 庫内が冷えるまでできるだけドアの開閉を少なくしてください。 収納している食品同士の間隔をできるだけあけてください。
		冷蔵庫の周囲の温度が低くなっていませんか？	冬場は、氷ができるまで４時間以上かかることがあります。 ドアの開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。
		「製氷停止」の設定から「製氷」の設定に変更した直後ではありませんか？	設定を変更した直後は時間がかかることがあります。 ドアの開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。
		食品や袋がはさまり、冷凍室や製氷室が半ドアになっていませんか？	はさまっている食品は取り除き、しっかりとドアを閉めてください。
		「節電モード」になっていませんか？	「節電モード」を解除してください。 ➔P.38
	氷に突起ができる	――	製氷皿の溝部分にたまった水が凍ったものです。 異常ではありません。
	ためた氷が丸くなる 氷同士がくっつく	古い氷をためたままにしていませんか？	古い氷は自然に小さくなったりくっついたりします。製氷スコップなどで氷が離れる程度であれば問題はありません。
		ドアを頻繁に開ける、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか？	ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。
		一時的に冷蔵室ドアや引き出しドアが半ドアになっていませんでしたか？	ドアを閉めるときは、しっかりと最後まで閉めてください。
	できあがった氷が小さい	給水タンクの水が少なくなっていませんか？	水の残りが少なくなると、小さな氷ができることがあります。 給水タンクの満水線まで水を入れてください。 ➔P.30
	できあがった氷がはじめからくっついている	――	製氷皿の溝部分にたまった水が凍り氷同士がくっつくことがあります。異常ではありません。
	氷に白いにごりがある	――	水の中に溶け込んでいた空気の細かい泡が氷の中に閉じこめられたためです。
		ミネラルウォーターで氷をつくっていませんか？	水にふくまれるミネラル分が凍って白くにごることがありますが、害はありません。
	氷をつくらないときは	――	「製氷停止」に設定してください。 「氷をつくらない（製氷停止）」をご覧ください。 ➔P.31

お困りのときは～つづき～

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
操作パネルのランプが点滅している	**「節電」ランプと「冷蔵室」・「上段切替室」の温度調節ランプが3つ以上点滅している**	「節電」と冷蔵室「チルド・標準・弱め」と上段切替室「強め・標準・弱め」の７つのランプの点滅、消灯を１つずつ確認してください。	点滅しているランプに☑マークを付けて修理に関するご相談窓口にご連絡ください。➔P.55 記録していただくと正確に伝わります。 （チェックリスト） ☐ 節電 ☐ チルド ☐ 標準 ☐ 弱め ☐ 強め ☐ 標準 ☐ 弱め 接続/節電 冷蔵室 上段切替室
	「製氷」ランプ点滅または冷蔵室「弱め」と上段切替室「強め・弱め」ランプ点滅	製氷室に自動製氷機でつくった氷以外の食品や氷を入れていませんか？	製氷皿に、食品などがあたっている可能性があります。 製氷室を空にして「製氷おそうじ」を実施してください。➔P.41
	「急速製氷」・「製氷」・「製氷停止」ランプ同時点滅	製氷室 おそうじ(5秒押し) を５秒以上押しませんでしたか？	「製氷おそうじ」を行っています。 約4分間で「製氷おそうじ」が終了し、「製氷」ランプが点灯します。「製氷おそうじ」は中止できません。 「製氷おそうじ」をご覧ください。➔P.41
	すべてのランプ点滅	ドアが開いていませんか？ ドアに食品などがはさまって半ドアになっていませんか？	ドアが開いている場合は、閉めてください。 食品などがはさまって半ドアになっている場合は、取り除いてしっかりと閉めてください。
	点灯しているランプが次々と変わっている	――	店頭用モードに入っていますので以下の解除操作をしてください。店頭用モードのときは冷却運転をしません。 まず、冷蔵室ドア、上段切替室ドアを開けてください。 次に、いずれかのボタンを押し設定表示にしてから、「上段切替室」ボタン 上段切替室 をピピッと鳴るまで10秒以上押しつづけてください。 数秒間全てのランプが点灯し店頭用モードが解除され、冷却運転を開始します。 最後に、全てのドアを閉めてください。
	「WLAN」ランプと冷蔵の温度調節表示が3つ以上点滅している	「WLAN」ランプ と冷蔵「チルド・中・弱」の４つの表示の点滅、消灯を１つずつ確認してください。	点滅している表示に☑マークを付けて修理に関するご相談窓口にご連絡ください。➔P.55 記録していただくと正確に伝わります。 （チェックリスト） ☐ WLAN ☐ チルド ☐ 標準 ☐ 弱め 接続/節電 冷蔵室
	「WLAN」ランプと「接続 ⌔」ランプ	――	冷蔵庫本体ソフトウェアを更新しています。更新が終了すると点滅も終了します。➔P.22
	「WLAN」ランプ点滅	――	通信準備中のため、無線LAN接続ができません。点灯するまでしばらくお待ちください。
特鮮氷温ルームが気になる	**特鮮氷温ルームの内部や特鮮氷温ケース周辺に水滴や霜、氷がつく**	水分の多い食品を収納していませんか？	食品や空気中に含まれる水分により、ルーム内に露や霜がつくことがあります。 水分の多い食品はラップしていただくことをおすすめします。水滴や霜がついた場合はやわらかい布にぬるま湯をふくませてふき取ってください。 水滴や霜

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
切替室が気になる	切替室の中が結露する	水分の多い野菜を大量に収納していませんか？	切替室に野菜を収納しているときは、ほかの部屋に比べて、湿度が高くなっているため、野菜の量や種類によってケースや天井、食品表面に結露することがあります。異常ではありません。結露が気になるときは、ラップをかけて収納することをおすすめします。また、結露が多くなると、ケースに水がたまる場合があります。たまった水はやわらかい布でふき取ってください。
	切替室のドアが閉まらない・切替室のドアを開けたとき上段ケースがロックの位置に戻らない	しきりが正しい方向でついていますか？	しきりを正しい方向に取り付けてください。 ➔P.43
		上段ケースと下段ケースの間に食品などがはさまっていませんか？ 	はさまっているときは取り除いてください。
		上段ケースのハンドル部にペットボトル、食品などがあたっていませんか？ 	ハンドルに、ペットボトル、食品があたらないように保管してください。
		上段ケースと切替室の天井の間に食品などがはさまっていませんか？ 	はさまっているときは取り除いてください。 また、切替室の天井に食品などがあたった状態で無理にドアを閉めないでください。
ドアの段差や傾きが気になる	左右のドアに段差があるドアが傾いている	設置場所は水平ですか？	性能上問題なくそのままお使いいただけますが、気になるときは、左右の調節脚で調整してください。 ➔P.8
		床材がやわらかく、収納物の重みが加わり脚が沈んでいませんか？	冷蔵庫本体が傾く場合は、厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてください。
においが気になる	プラスチックのにおいがする	――	庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。異常ではありません。
	氷がにおう	給水タンク、浄水フィルターが汚れたり、氷が古くなっていませんか？	「ぬめり」「水アカ」防止のため、定期的に水洗いしてください。 ➔P.40、41
		――	水道水中の塩素分が凝縮されるため、塩素が強くにおうことがあります。
	庫内がにおう	においの強い食品をそのまま収納していませんか？	脱臭機能はすべてのにおいを完全に取り除くことはできません。 ラップをかけるなど密封して収納してください。
冷え過ぎる	冷え過ぎる凍ってしまう	温度設定が「チルド」や「強め」になっていませんか？	温度設定を「標準」にしてください。 ➔P.26、33
		切替室がお好みの設定になっていますか？	収納食品例をご参考に切替室の設定を切り替えてください。 ➔P.33、34
		周囲温度が5℃以下ではありませんか？	周囲温度が低いときは庫内が冷え過ぎることがあります。 温度設定を「弱め」にしてください。
		冷気吹き出し口の前に置いていませんか？	冷気吹き出し口の前には置かないでください。 蓋やラップをすることで食品の凍結を抑えることができます。
冷蔵庫が熱くなる	冷蔵庫の側面が熱くなる足元から暖かい風が出る	――	冷却装置が運転するときに発生する熱を外に逃がすために熱くなることがあります。設置直後や夏場は50～60℃になることもあります。安全および性能上問題はありませんが、手をふれないでください。

お困りのときは～つづき～

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。	
音が気になる	音 マークがある項目はホームページから音が確認いただけます。			
	音がうるさい	床がたわんでいませんか？	冷蔵庫が振動して運転音が大きくなることがあります。 厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてからその上に設置してください。 ➔P.8	—
		冷蔵庫が壁や家具などにあたっていませんか？	運転音が共振して音が大きくなることがあります。 冷蔵庫の周りにすき間をあけて設置してください。	—
		脚カバーが外れていませんか？	運転音が共振して音が大きくなることがあります。 脚カバーはしっかり取り付けてください。 ➔P.8	—
		こんなときではありませんか？ ・使いはじめなど、冷蔵庫内が冷えていないとき ・ドアの開け閉めが多いとき ・周囲の温度が高いとき ・「急速製氷」や「クイック冷却」に設定しているとき	庫内を早く冷やすため、モーターやコンプレッサーが高速運転して音が大きくなることがあります。 十分に冷えれば音は小さくなります。	音
	音が長く続く	———	コンプレッサーをゆっくり運転させて、省エネ運転をしているため、音が長く続くことがあります。	—
	ときどき音が大きくなる	———	庫内の温度変化に合わせて運転する力を調節しているため、ときどき音が大きくなることがあります。	—
	こんな音がしたときは（異常ではありません）	通常時に聞こえる音 （ブーン、ポー、キーン、コトコト、ウィーン）	庫内を冷やすためにモーターやコンプレッサーが動く音です。	音
		衝突するような音（コツコツ） 沸騰するような音（ポコポコ、ふつふつ） 炭酸が弾けるような音（シュワシュワ、チリチリ）	庫内を冷やすための冷媒が流れる音です。	—
		水の流れるような音（チョロチョロ） 肉を焼くような音（ジュー）	霜取りの際に水が流れたり、蒸発したりする音です。	—
		きしむような音（ピシッ、ギシッ）	庫内の温度が変化するときに部品が膨張してきしむ音です。	音
		引っかかるような音（コトコト） うなるような音（プー）	庫内の温度を制御する電気部品が作動する音です。	—
		衝突するような音（ガラガラ、ゴトゴト）	自動製氷機の製氷皿から氷が落ちる音です。	音
		水の流れるような音（ギュイーン、ゴボゴボ）	自動製氷機の製氷皿に水を入れる音です。 氷を作らないときは、［製氷室］を押して［製氷停止」にしてください。	—
		ときどきする音（カチッ、ウィーン、カッカッカッ、ブーン、キーン、カタカタ、ジリジリ）	庫内を冷やすための部品が動いている音です。	音

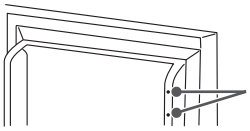
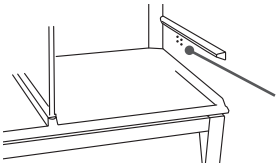
	こんなときは	こうしてください。こういう理由です。
無線LAN	**モバイルルーターを使いたい**	モバイルルーターは動作保証していません。 IEEE802.11b/g/n（2.4GHz帯のみ）に対応していても使えないものもあります。
	日立家電メンバーズクラブへの会員登録をせずにアプリを使いたい	アプリを使用するためには日立家電メンバーズクラブへの会員登録が必要となります。 スマートフォン、またはパソコンなどから登録を行ってください。
	複数のスマートフォンに同じログインID（日立家電メンバーズクラブ）を使ってログインしたい	アプリにログインできるのは一つのログインIDに対して一つのスマートフォンのみです。 同じログインIDを使って複数のスマートフォンからログインした場合は先にログインしていたスマートフォンがログオフされます。
	冷蔵庫本体とスマートフォンを連携（ペアリング）できない	冷蔵庫本体とスマートフォンを無線LAN接続するための環境がそろっていることを確認してください。➔ P.14
		無線LANルーターの電源が入っていることを確認してください。 無線LANルーターの取扱説明書を確認し、電源を入れてください。
		無線LANルーターのSSIDとパスワード（「暗号化キー」または「セキュリティキー」など）が合っていることを確認してください。
		無線LANルーターがステルスモード（SSID非表示）になっていないことを確認してください。ステルスモードを解除してペアリングしてください。 ステルスモードを解除する方法は、無線LANルーターの取扱説明書を確認してください。 ペアリング後は、無線LANルーターをステルスモード設定に戻してください。
		無線LANルーターでMACアドレスフィルタリングを設定しているとき、ペアリング設定はできません。お使いの無線LANルーターの取扱説明書を確認して、MACアドレスフィルタリング設定を解除した状態で、ペアリングを行ってください。 再度MACアドレスフィルタリングを設定する場合は、ペアリング完了後、冷蔵庫本体のMACアドレスを無線LANルーターに登録してください。 冷蔵庫本体のMACアドレスは、「MACアドレスの確認」➔ P.23を確認してください。
		2.4GHz帯を使用する電子レンジやBluetoothを使用する機器などを近くで使用すると、電波影響を受けて一時的に通信が途切れたり、遅くなったりすることがあります。
		冷蔵庫本体と無線LANルーターが離れている場合は、電波が弱い可能性があります。 無線LANルーターを冷蔵庫本体の近くに移動するか、無線LANルーターの中継器などを使用してください。
		ペアリングは１台ずつしか実施できません。同時に複数のスマートフォンでペアリングをしないでください。
		冷蔵庫本体にペアリングできるスマートフォンの台数は５台までです。 ペアリング済のスマートフォンを使って、アプリの「メニュー」－「接続設定」－「名前の設定」－「登録ユーザーの確認・削除」から不要な登録を削除してください。
		スマートフォンがAndroidの場合、ペアリング時に冷蔵庫本体のSSIDを選択したあと、「Wi-Fiはインターネット未接続です」という表示が出てくることがあります。この場合、お使いの機種によっては、【step1】に進むことなくペアリングが失敗することがあります。 以下の操作を行うことで、ペアリングを進めることができる場合があります。 ・「Wi-Fiはインターネット未接続です」という表示が出てきた場合、その表示をタップし、「このネットワークはインターネットに接続していません。接続を維持しますか？」という表示が出てきたら「はい」を選択してください。
		上記に当てはまらない場合は、スマートフォン、無線LANルーターの電源を切り、しばらく待ってから再度電源を入れ直してください。

お困りのときは～つづき～

	こんなときは	こうしてください。こういう理由です。
無線LAN	かんたん接続が失敗する	アプリ画面表示で、【step1】～【step2】に「✓」がつかずにペアリングが失敗した場合、ペアリングモードが解除されるまで５分程度待ってから下記の内容に注意し、もう一度ペアリングを行ってください。
		【step1】に「✓」がつかなかったとき ・ 無線LANルーターによっては、かんたん接続の場合はマニュアル接続の場合よりも、無線LANルーターと冷蔵庫本体との距離を近づける必要があります。 無線LANルーターを冷蔵庫本体の近くに移動できない場合は、マニュアル接続でペアリングを行ってください。➔ P.18 ・ 無線LANルーターの接続用のボタンを押したとき、2.4GHz帯の無線接続状態になっていることを確認してください。 接続用のボタンを押したときの無線LANルータの状態については、無線LANルーターの取扱説明書を確認してください。 ・ 冷蔵庫本体をペアリングモードに変更したとき、「接続 ⌔」ランプが点滅していることを確認してください。 ・ 冷蔵庫本体を接続する無線LANルーターにスマートフォンが接続されていることを確認してください。アプリの画面にて、スマートフォンが接続されている無線LANルーターのSSIDが正しいことを確認してください。間違っている場合は、スマートフォンのWi-Fi設定から接続先を変更してください。 ・ 無線LANルーターの設定や環境によっては接続が不安定なため、途中で接続が切れて失敗することがあります。
		【step2】に「✓」がつかなかったとき ・ 無線LANルーターの設定や環境によっては接続が不安定なため、途中で接続が切れて失敗することがあります。
	マニュアル接続が失敗する	アプリ画面表示で、【step1】～【step4】に「 ✓ 」がつかずにペアリングが失敗した場合、ペアリングモードが解除されるまで５分程度待ってから、下記の内容に注意し、もう一度ペアリングを行ってください。
		【step1】に「✓」がつかなかったとき ・ スマートフォンが冷蔵庫本体のSSIDに接続できなかった可能性があります。 スマートフォンのWi-Fi設定にて冷蔵庫本体のSSIDを選択したときに、ネットワーク接続に関するメッセージが表示されている場合は、「ネットワークの接続を維持する」または「インターネットの接続が不安定です」の表示で「設定」をタップして、冷蔵庫本体のSSIDに接続してください。➔ P.19 ※スマートフォンの機種やOSによって異なります。
		【step2】に「✓」がつかなかったとき ・ スマートフォンが無線LANルーターに再接続できなかった可能性があります。 スマートフォンのWi-Fi設定に移動し、冷蔵庫本体と接続する無線LANルーターのSSIDに接続してください。➔ P.15
		【step3】に「✓」がつかなかったとき ・ 無線LANルーターの設定や環境によっては接続が不安定なため、途中で接続が切れて失敗することがあります。「スマートフォンから冷蔵庫本体の操作ができない」の項目に記載の内容を確認してください。➔ P.51
		【step4】に「✓」がつかなかったとき ・ 冷蔵庫本体が無線LANルーターに接続できていない可能性があります。 ペアリング時にスマートフォンが接続されている無線LANルーターのSSIDが2.4GHz帯のものであることを確認してください。➔ P.15 ・ アプリに入力した無線LANルーターのパスワード（「暗号化キー」または「セキュリティキー」）を間違えていないことを確認してください。➔ P.18

	こんなときは	こうしてください。こういう理由です。
無線LAN	**無線LANルーターのSSIDやパスワードが分からない**	無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。 パスワードは無線LANルーターのメーカーや機種によっては「暗号化キー」または「セキュリティキー」などと記載されていることがあります。
	スマートフォンから冷蔵庫本体の操作ができない 操作を受け付けない	ほかの使用者が操作した直後はスマートフォンからの操作を受け付けません。 少し待ってから再度操作してください。
		スマートフォンが無線LANか携帯電話回線に接続されているか確認してください。
		冷蔵庫本体と無線LANルーターが離れている場合は、電波が弱い可能性があります。 無線LANルーターを冷蔵庫本体の近くに移動するか、無線LANルーターの中継器などを使用してください。
		冷蔵庫本体の「WLAN」ランプが点滅しているときは通信準備中のため、無線LAN接続ができません。点灯するまでお待ちください。
		冷蔵庫本体の「接続 ⌔」ランプが消灯しているときは無線LAN接続ができません。 「「接続 ⌔」ランプが消灯している」の項目に記載の内容を確認してください。 ➔下記参照
	プッシュ通知が届かない	冷蔵庫本体の「WLAN」ランプが点滅しているときは通信準備中のため、プッシュ通知は届きません。冷蔵庫本体の電源を入れた直後は通信準備中となるため、しばらくお待ちください。
		スマートフォンの「設定」でアプリの通知が設定されていることを確認してください。
		アプリの「通知設定」から通知が設定されていることを確認してください。
	プッシュ通知を停止したい	アプリの「通知設定」から通知を設定なしに変更してください。
	冷蔵庫本体の運転状態がプッシュ通知の内容と異なる	サーバーの状態や冷蔵庫本体およびスマートフォンの通信状態によっては、冷蔵庫本体の運転状態が遅れて通知される場合があります。
	アプリに表示される状態表示と冷蔵庫本体の動作が異なる	サーバーの状態や冷蔵庫本体およびスマートフォンの通信状態によっては、アプリの表示と冷蔵庫本体の運転状況は異なる場合があります。
	「WLAN」ランプが点滅している	冷蔵庫本体の電源を入れた直後は通信準備中となるため「WLAN」ランプが点滅します。 点灯するまでしばらくお待ちください。
	「接続 ⌔」ランプが消灯している	ペアリング設定が完了していないと、「接続 ⌔」ランプ は点灯しません。 ペアリング設定を行ってください。 ➔P.15～19
		無線LANルーターの電源が入っているか確認してください。 無線LANルーターの取扱説明書を確認し、電源を入れてください。
		無線LAN機能が「あり」に設定されているか確認してください。 「なし」が設定されていると無線LANに接続できません。 ➔P.20
	取扱説明書の記載内容と冷蔵庫本体およびアプリの動作が異なる	冷蔵庫本体のソフトウェアの更新、アプリの更新などにより、記載内容が異なる場合があります。

お困りのときは～つづき～

	こんなときは	こうしてください。こういう理由です。
その他	本体に触れるとわずかに電気を感じる	冷蔵庫が静電気を帯びる場合がありますが、安全上問題はありません。気になる場合はアースの取り付けをおすすめします。 ➔ P.9
	テレビ・ラジオなどに雑音、映像の乱れが生じる	この冷蔵庫からごくわずかに発生する電磁波のためです。 テレビ・ラジオ・インターフォンなどから離して設置してください。 アンテナ線などから離れたところの電源を使用し、アースの取り付けをおすすめします。 ➔ P.9
	プラスチック部品に傷のような細い線がある	プラスチックを成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。
	ドア面や側面・天面にゆがみがある	冷蔵庫の製造工程上、ゆがみが生じます。 光源の位置や明るさなどによっては目立つことがありますが、異常ではありません。 また、性能上問題ありません。
	ドア内側や冷蔵室側面に小さな穴が開いている	この穴は冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。傷や異常ではありません。   ※製品によっては、シールが貼ってある場合がありますが、剥がさずにご使用ください。
	停電した	復旧するまでの間はドアの開閉を減らし、新たな食品の収納はさけてください。 停電復旧した後は、操作パネルの設定をご確認ください。
	冷蔵庫を長期間使わない	庫内の食品をすべて出してください。 電源プラグを抜いて庫内や自動製氷機のお手入れをしてください。 ➔ P.39～41 2～3日間すべてのドアを開けて乾燥させてください。
	霜取りをする	この冷蔵庫は自動で霜取りをしますので、操作は必要ありません。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
	冷蔵庫を移動・運搬する	「移動・運搬の準備（引っ越しをする）」をご覧ください。 ➔ 下記参照
	ガラスが割れた（ガラス棚）	割れたガラスに触れず、すぐにお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
	ドアを閉めるとほかのドアが開く	ドアを勢いよく、閉めませんでしたか？ 各室は冷気通路でつながっているため、ドアを閉める風圧でほかのドアが一瞬開くことがあります。
	ドアを閉めた直後開けようとすると重い	ドアを長い間、開けていませんでしたか？ 庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。 ドアは長時間、開けたままにせず、こまめに開閉してください。
	振動音が気になるときや、湿気による背面壁の変色・汚れが気になるとき	背面壁から離して（2㎝以上）設置してください。 ➔ P.8

移動・運搬の準備（引っ越しをする）

1 食品や氷を取り出す

2 給水タンク・製氷皿の水をすてる
給水タンクを外して「製氷おそうじ」をしてください。 ➔ P.41

3 電源プラグを抜く
移動直前でも問題ありません。

4 脚カバーを取りはずし、調節脚を上げる ➔ P.8

5 ドア・電源コードをテープで固定する

6 移動・運搬時には保護用のシート・布などを敷く
床材を傷つけたり、水がこぼれたりすることを防ぐためです。

7 冷蔵庫の下に布などを敷き、冷蔵庫を後方に倒して、背面下部より水抜きをする

8 運搬用取っ手を持ち、２人以上で運ぶ
輸送のときは横積みしないでください。
（冷蔵庫の故障の原因となります）

9 「使いはじめるまでの手順」に従って設置する ➔ P.8、9

仕様

型式			R-KWC57R	R-KWC50R
種類			冷凍冷蔵庫	
定格内容積〈食品収納スペースの目安〉[L]	全定格内容積		567	498
	冷蔵室		308〈234〉	271〈207〉
	うち特鮮氷温ルーム		〈 18〉	〈 14〉
	製氷室（ツースター）		23〈 8〉	21〈 7〉
	冷凍室（ツースター）		32〈 13〉	26〈 11〉
	上段切替室	冷凍（フォースター） 冷蔵、野菜（冷蔵）	104〈 76〉	92〈 66〉
	下段切替室	冷凍（フォースター） 冷蔵、野菜（冷蔵）	100〈 71〉	88〈 60〉
外形寸法[mm]	幅		685	650
	奥行		740	701
	高さ		1,839	1,839
定格電圧[V]			交流100	
定格周波数[Hz]			50／60 共用	
電動機の定格消費電力[W]			123	114
電熱装置の定格消費電力[W]			243	220
年間消費電力量			冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。	
質量[kg]			124	116

- 定格内容積は、日本産業規格（JIS C9801-3：2015）に基づき、庫内の温度制御に必要でない庫内部品（棚やケース等）を取りはずした状態で算出したものです。
- 食品収納スペースの目安は、日本産業規格（JIS C9801-3：2015）に基づき、庫内部品を取り付けた状態で算出したものです。
- 貯蔵室ごと（例えば、冷蔵室、冷凍室、上段・下段切替室等）に、定格内容積と併せ食品収納スペース（貯蔵室ごとの実際に食品を収納することができる空間の容積）の目安を表示しています。
- 冷蔵室の食品収納スペースの目安には特鮮氷温ルームの数値を含みます。
- （　）内は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示しています。上段切替室、下段切替室を「野菜」または「冷蔵」に設定した場合は、区分は冷蔵です。目標温度の区分は日本産業規格（JIS C 9801-1：2015および9801-3：2015）に定められています。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

消費電力量について

年間消費電力量は、JIS C 9801-3：2015測定基準によります。使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使いかたなどにより変動します。

年間消費電力量測定方法の概要

	JIS C 9801-3：2015 消費電力量測定方法			
種類	冷凍冷蔵庫 「スリースター」「フォースター」機種		冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室	冷蔵室	冷蔵室	冷凍室
	−18℃以下	4℃以下	4℃以下	−18℃以下
周囲温度	32℃及び16℃			
周囲湿度	32℃測定時：70±5%　16℃測定時：55±5%			
消費電力量の表示	年間消費電力量（kWh／年） （周囲温度32℃測定による1日当りの消費電力量205日分と周囲温度16℃測定による1日当りの消費電力量160日分の合計）			

冷凍室の性能

冷凍室の性能は、日本産業規格（JIS C9607）に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

記号	＊＊＊＊ フォースター	＊＊ ツースター
冷凍負荷温度（食品温度）	−18℃以下	−12℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月	約1カ月

※市販冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

収納できる食品の重さの目安

収納できる食品の重さには制限があります。収納する食品の重さの合計が、各棚、ケースの目安を超えないようにしてください。

	部　品　名	R-KWC57R	R-KWC50R
冷蔵室	高さかわるん棚上段	17.5	16.5
	高さかわるん棚中段	17.5	16.5
	高さかわるん棚下段・固定棚	18.5	17.5
	特鮮氷温ルーム上の棚	10.5	9.5
	特鮮氷温ケース	5.5	4.5
	ドアポケット（右側）合計	18.0	16.0
	ドアポケット（左側）合計	12.5	12.5
製氷室	製氷ケース（貯氷スペースには自動製氷機でつくった氷以外は入れないでください➔ P.31）		
冷凍室	上段ケース	1.6	1.3
	下段ケース	3.2	2.2
上段切替室	上段ケース	6.0	5.0
	下段ケース	18.0	16.0
下段切替室	上段ケース	6.0	4.5
	下段ケース	17.0	14.5

単位：[kg]

別売部品

■次の部品を購入する場合は、必ず販売店にお使いの冷蔵庫の型式をご指定のうえ、専用の部品をお買い求めになってください。

こんなときに	商品名	型式	商品型式		希望小売価格
氷がにおうとき 浄水フィルターが古く汚れているおそれがあります。（使用期間の目安は約3～4年です）	自動製氷用浄水フィルター	全機種共通	RJK-30		1,650円（税込）
地震にそなえて	冷蔵庫用地震転倒防止ベルト ※2セット必要となります。	全機種共通	R-826CV　300		1,144円（税込） ※1セットの価格です
ドアの段差や傾きが気になるとき	調整キット（専用工具およびクッション2個）	全機種共通	R-XG6700G　650		1,320円（税込）
	調整板（3枚）	全機種共通	R-Y6000　500		1,320円（税込）

※上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

お客様ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください
または「日立家電品についてのご相談窓口」(下記)にご相談ください。※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

- お電話の前に・「よくあるご質問」をホームページでご紹介しております。 日立家電品 よくあるご質問 検索
  ・本取扱説明書の「お困りのときは」もご覧ください。 https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/q_a/

TEL 0120-3121-11
携帯電話から 050-3155-1111(有料)
(FAX) 0120-3121-34

■受付時間:9:00~17:30(月~土) 年末年始は
9:00~17:00(日、祝日) 休ませていただきます。
《発信者番号通知のお願い》
「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

スマートフォンやタブレットから

①コードを読み取る ② 出張修理の Web 受付 ボタンから入力画面へ ③製品型式など必要情報を入力

コードが読み取れない場合やパソコンからは

検索からアクセス 日立家電修理 WEB 検索
https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/inquiry/repair/web.html

オペレーターとの通話をご希望の場合は

TEL 0120-3121-68
携帯電話から 0570-0031-68(有料)
(FAX) 0120-3121-87
■受付時間:9:00~18:00(月~土)
9:00~17:00(日、祝日)
《発信者番号通知のお願い》
「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

部品のご購入は

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立家電品取扱店(お取り寄せ)または下記の「パーツショップ」へご依頼ください。
日立の家電消耗品・部品直販「パーツショップ」 検索 https://parts.hitachi-cm.com/pshop/

- ご相談・ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し、対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口

TEL 0120-554-201

■受付時間:9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日、祝日)
年末年始は休ませていただきます。
《発信者番号通知のお願い》
「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

この J-Moss グリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が JIS C 0950:2008 による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)
詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。https://www.hitachi-gls.co.jp/about/environment/jmoss/

愛情点検

長年ご使用の冷蔵庫の点検を!

こんな症状はありませんか?	ご使用中止
●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深い傷や変形がある。 ●焦げ臭いにおいがする。 ●冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。 ●ピリピリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ
購入年月日・購入店名を記入してください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入年月日 年 月 日 型式
購入店名 電話 ( )

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは（出張修理）

「お困りのときは」➔ P.44～52 にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

1. 型式：冷蔵室ドア内側の銘版（シール）に記載されています。
2. 故障の状況：できるだけ詳しく。

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料 などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

■補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

日立冷凍冷蔵庫保証書　出張修理

HITACHI

※型　式		
※お買い上げ日	年　月　日	
保証期間（お買い上げ日から）	本　体：1年間	
	冷凍サイクル：5年間	
※お客様	ご芳名　様	
	ご住所〒 電話　（　）	
※販売店	住所・店名 電話　（　）	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

●冷凍サイクルとは
コンプレッサー、凝縮器、毛細管、冷却器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。なお、冷却器用ファン、冷却器用ファンモーターも含みます。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(イ) 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。

(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「お客様ご相談窓口」➔ P.55の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご連絡ください。

(ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

2. ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、「お客様ご相談窓口」➔ P.55の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご相談ください。
4. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
5. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障及び損傷。

(ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両、船舶への搭載》に使用される場合の故障及び損傷。

(ホ) 故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。

(ヘ) 本書のご提示がない場合。

(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

6. 食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。
7. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
8. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
9. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」➔ P.55の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にお問い合わせください。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話 (03) 3502-2111

R-KWC57R Ⓐ
R-KWC50R